

理事会・支部長会の当日、各自印刷またはデータ等によりご持参下さい。

## 令和6年度

### 第2回理事会・支部長会議

日 時 令和6年8月29日(木)午後2時00分

場 所 水戸市笠原町 978-26

茨城県市町村会館 1階 講堂

#### 次 第

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 報告事項

- ① 連合会・関ブロの報告について . . . 資料1、資料2
- ② 各委員会活動報告について . . . 資料3

4. 議題

- ① 令和6年7月末仮決算について . . . 資料4
- ② 全国大会「鹿児島大会」について . . . 資料5
- ③ 会費の値上げについて . . . 資料6
- ④ 建築士会の主な事業予定について . . . 資料7
- ⑤ 会員増強運動について（各自状況報告） . . . 資料8
- ⑥ その他

5. その他

6. 閉会

## 第65回定例理事会

1. 日 時 令和6年6月18日(水) 15:30～16:00

2. 場 所 建築会館ホール及びWEB

3. 役 員 (敬称略)

<理事>	古谷誠章(東京)	
	佐藤幸吉(宮城)	笹川 淳(東京)
	上原伸一(神奈川)	濱田 修(愛知)
	石黒時紀(岐阜)	岡本森廣(大阪)
	佐名田敬荘(広島)	西菌幸弘(鹿児島)
	藤本俊樹(連合会)	日高顕一(連合会)
	高野壽世(北海道)	本間恵美(北海道)
	飯田善之(青森)	風晴智順(青森)
	大沼正寛(宮城)	柴 和伸(茨城)
	丸岡庸一郎(埼玉)	久富清敏(千葉)
	浦江真人(東京)	大月敏雄(東京)
	鴛海浩康(東京)	柿本章子(東京)
	後藤 治(東京)	長谷見雄二(東京)
	江口信行(長野)	杉浦泰輔(愛知)
	櫻木耕史(岐阜)	伊藤公智(三重)
	照田繁隆(石川)	森川清和(福井)
	高田光雄(京都)	山領 正(京都)
	塩飽繁樹(岡山)	加藤史隆(広島)
	藏本和夫(山口)	藤岡 旭(香川)
	本間里見(熊本)	井上正文(大分)
	松崎和夫(大分)	
<監事>	米村博昭(奈良)	尾藤淳一(愛媛)

4. 出席者報告

理事40名中 出席者 名

5. 議事録署名人

会 長 \_\_\_\_\_

監 事 \_\_\_\_\_

監 事 \_\_\_\_\_

## **6. 議 題**

- (1) 「会長、副会長、専務理事、常務理事」の選任について（資料1）
- (2) 常勤役員の報酬について（資料2）

## **7. 報告事項**

- (1) 今後の理事会開催スケジュールについて（資料3）

## **8. 次回(第66回臨時理事会)の開催について**

令和6年7月11日（火）13：30～（於：建築会館ホール）

公益社団法人 日本建築士会連合会 令和6・7年度役員候補者一覧

資料1

役職	氏名	都道府県	新任	所属・役職
会長	古谷誠章	東京	○	(一社) 東京建築士会会長 早稲田大学創造理工学部教授 (有) ナスカ代表取締役
副会長	佐藤幸吉	宮城	○	(一社) 宮城県建築士会会長 佐藤材木店代表
	笹川 淳	東京	○	(株) 大林組代表取締役副社長執行役員
	上原伸一	神奈川	○	(一社) 神奈川県建築士会会長
	濱田 修	愛知	○	(公社) 愛知建築士会会長 (株) 濱田建築事務所代表取締役
	石黒時紀	岐阜	○	(公社) 岐阜県建築士会会長
	岡本森廣	大阪		(公社) 大阪府建築士会会長 (株) 長田建築事務所顧問
	佐名田敬狂	広島	○	(公社) 広島県建築士会会長 (株) 共立参与
	西園幸弘	鹿児島	○	(公社) 鹿児島県建築士会会長 (株) 前田組顧問
専務理事	藤本俊樹	連合会		(公社) 日本建築士会連合会専務理事
常務理事	日高頭一	連合会	○	(公社) 日本建築士会連合会常務理事
理事	高野壽世	北海道		(一社) 北海道建築士会前会長
	本間恵美	北海道	○	(一社) 北海道建築士会会長 本間恵美設計事務所主宰
	飯田善之	青森	○	(一社) 青森県建築士会会長 (株) 設計工房らいんあーと代表取締役
	風晴智順	青森	○	(一社) 青森県建築士会事務局長
	大沼正寛	宮城		東北工業大学ライフデザイン学部教授
	柴 和伸	茨城		(一社) 茨城県建築士会会長 (株) 柴建築設計事務所 代表取締役
	丸岡庸一郎	埼玉	○	(一社) 埼玉県建築士会会長 (株) 丸岡設計代表取締役
	久富清敏	千葉	○	(一社) 千葉県建築士会会長 (株) ALEC設計工房 代表取締役
	浦江真人	東京		東洋大学工学部建築学科教授 (公社) 日本建築積算協会会長
	大月敏雄	東京		東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授
	鴛海浩康	東京	○	(一社) 東京建築士会専務理事
	柿本章子	東京	○	主婦連合会副会長
	後藤 治	東京		工学院大学理事長
	長谷見雄二	東京		早稲田大学名誉教授
	江口信行	長野	○	(公社) 長野県建築士会会長 (有) 江口建設代表取締役社長
	杉浦泰輔	愛知	○	(公社) 愛知建築士会専務理事
	櫻木耕史	岐阜		岐阜工業高等専門学校建築学科准教授
	伊藤公智	三重	○	(一社) 三重県建築士会会長 アルテック設計代表
	照田繁隆	石川		(一社) 石川県建築士会会長 (一財) 石川県建築住宅総合センター理事長
	森川清和	福井	○	(一社) 福井県建築士会会長 株式会社セーフティ・ユニオン取締役
	高田光雄	京都		京都美術工芸大学副学長・教授
	山領 正	京都	○	(一社) 京都府建築士会会長 (有) 一級建築士事務所ターゴ設計代表取締役
	塩飽繁樹	岡山	○	(一社) 岡山県建築士会会長 (株) 塩飽設計代表
	加藤史隆	広島	○	(公社) 広島県建築士会専務理事
	藏本和夫	山口	○	(一社) 山口県建築士会会長 日本住宅パネル工業協同組合西日本支所山口営業所
	藤岡 旭	香川	○	(一社) 香川県建築士会会長 (有) 藤岡総合設計取締役
本間里見	熊本	○	熊本大学大学院先端科学研究部教授	
井上正文	大分		(一社) 大分県建築構造技術センター代表理事	
松崎和夫	大分	○	(公社) 大分県建築士会専務理事	
監事	米村博昭	奈良	○	特定非営利法人今井まちなみ再生ネットワーク代表
	尾藤淳一	愛媛	○	(公社) 愛媛県建築士会会長 尾藤建設(株) 代表取締役

## 都道府県建築士会会員数一覧

士会会員数は各月1日現在

士会名	令和5年度 3月	4月	前月差	5月	前月差
北海道	3,536	3,545	9	3,548	3
小計	3,536	3,545	9	3,548	3
青森	957	944	△13	938	△6
岩手	1,360	1,354	△6	1,324	△30
宮城	725	709	△16	700	△9
秋田	948	944	△4	929	△15
山形	829	816	△13	810	△6
福島	1,432	1,401	△31	1,384	△17
小計	6,251	6,168	△83	6,085	△83
茨城	1,724	1,705	△19	1,698	△7
栃木	1,159	1,148	△11	1,147	△1
群馬	1,178	1,162	△16	1,152	△10
埼玉	1,237	1,237	0	1,225	△12
千葉	1,569	1,557	△12	1,548	△9
東京	4,715	4,690	△25	4,665	△25
神奈川	2,054	2,058	4	2,027	△31
山梨	900	905	5	910	5
長野	2,032	1,997	△35	1,975	△22
新潟	1,674	1,673	△1	1,646	△27
小計	18,242	18,132	△110	17,993	△139
静岡	1,115	1,100	△15	1,090	△10
愛知	3,230	3,190	△40	3,170	△20
岐阜	943	933	△10	923	△10
三重	699	697	△2	692	△5
富山	1,155	1,145	△10	1,130	△15
石川	1,172	1,162	△10	1,153	△9
福井	868	856	△12	832	△24
小計	9,182	9,083	△99	8,990	△93
滋賀	705	704	△1	695	△9
京都	1,188	1,168	△20	1,165	△3
大阪	2,285	2,275	△10	2,230	△45
兵庫	1,319	1,277	△42	1,271	△6
奈良	704	696	△8	684	△12
和歌山	1,222	1,221	△1	1,220	△1
小計	7,423	7,341	△82	7,265	△76
鳥取	600	600	0	590	△10
島根	1,150	1,150	0	1,130	△20
岡山	1,206	1,194	△12	1,190	△4
広島	1,615	1,580	△35	1,595	15
山口	1,549	1,549	0	1,549	0
徳島	963	951	△12	949	△2
香川	1,290	1,265	△25	1,265	0
愛媛	1,423	1,405	△18	1,410	5
高知	842	830	△12	825	△5
小計	10,638	10,524	△114	10,503	△21
福岡	2,047	2,041	△6	2,025	△16
佐賀	893	879	△14	879	0
長崎	949	951	2	946	△5
熊本	1,245	1,235	△10	1,220	△15
大分	1,051	1,047	△4	1,044	△3
宮崎	930	914	△16	894	△20
鹿児島	1,711	1,709	△2	1,702	△7
沖縄	856	857	1	843	△14
小計	9,682	9,633	△49	9,553	△80
合計	64,954	64,426	△528	63,937	△489

# 令和5年度 事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

今年度は、一級建築士の登録・閲覧事務を担う「中央指定登録録関」として、47建築士会協力の下、改正建築士法に基づく登録事務等の遂行に万全を期すとともに、建築士の資質の維持・向上及び業務環境の改善を図り、以って公益法人として広く国民の福祉増進と自立的監督体制強化に一層寄与することを基本施策に掲げ、以下の重点施策のもと、諸事業を実施した。

## [重点施策]

1. 改正建築士法に基づく建築士免許登録と閲覧事務の円滑な運用
2. 建築士の資質の維持・向上
3. 建築士の業務環境の改善
4. 改正建築物省エネ法及び改正建築基準法の円滑な施行への協力
5. 会員増強の推進
6. 地域に根差したまちづくり、建築物の脱炭素化、感染症対策等専門活動の推進（自治体との連携強化）
7. 継続能力開発（CPD）制度及び専攻建築士制度の社会的活用への推進
8. 建築物木材利用促進協定に基づく木造建築物設計・施工に係る人材育成等の推進
9. 国際化への対応
10. 広報・情報活動の積極的展開

今年度の事業の実施状況は、以下の通りである。

なお、業務の実施にあたっては、マスク着用の奨励、手指消毒等、感染症の予防に配慮した活動に努めた。

## [事業内容]〈公益目的事業別〉

### 〈公益目的事業-1 建築士の教育及び調査研究・普及宣伝事業〉

#### 1. 建築士の資質の維持・向上に係る事業

##### (1) 建築設計・施工に係る技術研修の実施

###### 1) 建築士定期講習の開催支援

47建築士会の協力の下に建築士法第22条の2による建築士定期講習を実施した。実施状況は以下の通り。

- ・受講者数12,793名（昨年度比3,253名増、3年度前比4,991名減）
- ・実施会場数260会場（昨年度比14会場増、3年度前比93会場減）

※3年度前比で実施会場数が大幅に減少した理由は、新型コロナウイルス感染防止対策の一環で、会場内収容受講者の人数制限があり、多くの会場確保を行ったため。

###### 2) 監理技術者講習の実施

建設業法第26条に基づく監理技術者講習を、建築工事を主体とした講義内容で建築士会協力の下に実施した。実施状況は以下の通り。

- ・実施建築士会数 33建築士会
- ・会場数 255会場
- ・受講者数 1,531名

###### 3) 既存住宅状況調査技術者講習の実施

改正宅建業法に基づく建物の構造安全性等を調査する既存住宅状況調査技術者を育成するため、講義と修了考査による技術研修を47建築士会の協力の下に全国で実施した。実施状況は以下の通り。

- ・新規講習：受講者数494名（対面274名、会場数54会場、オンライン受講者数220名）
- ・更新講習：受講者数3,311名（対面1,229名、会場数103会場、オンライン受講者数2,082名）

#### 4) 「建築作品賞」、「木の建築賞」の実施

##### ① 建築作品賞

今年度の実施結果は、以下の通り。

###### ・応募総数133点

カテゴリー別応募点数

1-1 居住・生活空間系の建物：50点

1-2 教育・文化・福祉系の建物：36点

1-3 商業・業務・交通系の建物：32点

リノベーション：15点

上記のうち U40応募作品：39点

##### 【審査経過】

・審査期間 6月～7月

・現地審査 対象総数23点

・最終審査日 7月20日

##### 【審査結果】

大賞1点 作品名「歳吉屋 -BYAKU Narai-」  
／美島 康人（東京建築士会）

上記のほか、優秀賞3点（大賞1点含む）、奨励賞8点、U40賞5点を選出した。

なお、大賞、優秀賞、U40賞については、10月27日の全国大会の式典で表彰式を執り行った。

##### ② 木の建築賞（木の建築フォーラムとの共催）

九州ブロックを対象に実施した。

##### 【審査経過】

・9月4日：一次選考会（書類選考）

・10月21日：二次選考会（木の建築賞発表会・統括討論会）

・11月上旬～12月下旬：三次選考会（現地審査見学会）

・1月17日：最終選考会（大賞ほか入賞作品を選出）

##### 【審査結果】

###### ◆木の建築大賞

グランツたけた／長谷川祥久（有限会社香山建築研究所）

###### ◆選考委員特別賞

屋久島町庁舎／武田光史（アルセッド建築研究所）

鳥飼八幡宮 対拝殿／二宮隆史（一級建築士事務所二宮設計）

#### 5) 建築関係図書の発行

マンションの大規模修繕テキストとして「マンション大規模修繕の心得」、身近な建築の「ものづくり」としての生産性向上をテーマとした「建築施工における BIM を考える」を発刊した。

6) 様々な課題に対応できる建築士の養成

① 応急危険度判定講習会の実施

地震の被災自治体からの被災建物の安全性等を判定する応急危険度判定士の派遣要請に応えるため、同判定士を養成し、建築士の技術向上にも資する講習として、建築士会の協力の下に講習会を実施した。

- ・実施数 9建築士会（福島、茨城、東京、富山、滋賀、島根、広島、高知、沖縄）
- ・受講者数 1,024名

② ヘリテージマネージャーの育成

ヘリテージマネージャー（略：HM、地域の歴史的な文化遺産を発掘し、保存・活用等を通して地域の活性化に資する能力を持った人材）の育成を行うと共に、文化庁の依頼により、文化財建造物における保存修理に携わる建築専門家の後継者育成を目的に講習を実施した。

〈60時間講習〉（基礎的素養の習得を目的）

令和5年度 11団体（建築士会＋地域ネットワーク）で実施

〈22時間講習〉（スキルアップ講習）

令和5年度 7団体（建築士会＋地域ネットワーク）で実施

③ 要除却認定調査実務者講習会の実施

マンションの維持管理の適正化や、老朽化が進み維持修繕等が困難なマンションの再生に向けた取組みを強化するため、令和2年6月に「マンションの管理の適正化の推進に関する法律（マンション管理適正化法）」と「マンションの建替え等の円滑化に関する法律（マンション建替円滑化法）」が改正された。これを受けマンションの将来像の検討と要除却認定基準への妥当性調査の一体的な実施の促進を目的とし、マンション建替え等に関する専門的知識を有する技術者育成のため、要除却認定等に関する講習を実施した。

- ・オンライン講習 受講者数47名

④ 住宅紛争処理支援セミナー

住宅紛争処理に対応できる建築士の養成、確保のため、公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センターの協力・支援を得て今年度は6建築士会で実施した。

- ・実施数 6建築士会（宮城、神奈川、滋賀、和歌山、徳島、福岡）
- ・元旦に発生した能登半島地震のため、富士士会は開催中止となった。
- ・受講者数合計 116名（WEB受講を含む）

7) 木造建築物の設計・施工に係る人材育成等の推進

① 中大規模木造設計セミナーの開催

中大規模木造建築の普及を図るため、中大規模木造建築物の設計に係る技術者を養成するための中大規模木造設計セミナーを令和6年1月～2月に実施した。

ア) 中大規模木造設計セミナー（実現のための

手法編）

- ・実施数 11建築士会（北海道、宮城、茨城、千葉、神奈川、山梨、京都、大阪、岡山、広島、鹿児島）

- ・受講者数 149名

イ) 中大規模木造設計セミナー（木造低コスト化編）

- ・実施数 12建築士会（北海道、宮城、茨城、千葉、神奈川、山梨、京都、大阪、広島、香川、宮崎、鹿児島）

- ・受講者数 165名

② ウッドチェンジ協議会

- ・開催概要

民間建築物等における木材利用促進に向けた協議会（通称「ウッドチェンジ協議会」）は、木材を利用しやすい環境づくりを目指して、「木材利用促進に向けた課題解決」「先進的な取り組みの発信」「木材利用に関する情報共有」などを行うもので、林野庁、国土交通省、環境省など関係省庁や業界団体、民間企業等が参画している。会合では、各界からの木材利用に関する取組状況などの発表、関係省庁からの木材利用促進に係る情報提供、意見交換を行った。

- ・第4回ウッドチェンジ協議会

- ・日時：令和5年6月5日（月）15:00～16:30

- ・場所：農林水産省本館7階講堂（オンライン併用）

- ・議事：①ウッドチェンジ協議会小グループの成果報告

- ②関係省庁からの木材利用促進の取組みに係る情報提供

- ③意見交換

8) ICTを活用した講習の推進

既存住宅状況調査技術者講習新規講習、BIM講習等、オンラインによる講習を推進している。

(2) 設計、ゼネコン、工務店、サブコン、伝統技能者との連携

建築技術委員会の下に設置している建築施工系技術者育成部会にWGを設置して、施工図に係る課題とその解決策を探るべく検討を行った。

(3) 継続能力開発（CPD）・専攻建築士制度の普及・推進

1) CPDの行政機関での積極的活用へ向けた運動

CPDの活用について、工事入札時の総合評価点の加点や設計プロポーザルの加点評価にも採用されるよう、各行政機関への働きかけを引続き行った。

令和3年4月よりCPDへの取り組み実績が経営事項審査基準において加点対象になったことを受けて、建設会社、設計事務所等に対し、建築士会CPD制度を宣伝、CPD制度参加者募集活動を実施している。

インターネットによる講習について、視聴履歴、スクリーンショットは無いが、視聴後に設定されている設問に正答する場合に建築士会CPD制度のみの認定プログラムとなるよう、建築士会CPD規則の一部改正を行った。

- ・登録者数 82,591名(データベース上)(3月末現在)
- ・行政機関での採用：45道府県、51市、3町村、国交省、内閣府等

- 2) 専攻建築士登録更新の推進と専攻建築士制度規則の修正
  - ・再登録に関する条文の追記等の一部修正を行った。
- 3) 専攻建築士登録証(カード)の新デザインの作成
  - ・専攻建築士登録更新の推進と活性化を目的として、専攻建築士登録証(カード)の新デザインを作成した。

(4) 建築士を目指す人への支援

- 1) 高校生を対象とした、コンペ「建築甲子園」の実施
 

建築教育課程のある工業高校、高等学校、工業高等専門学校(ただし、3年生までとする)を対象(教員が監督、同校在学学生を選手としたチーム編成で応募)としたコンペ「建築甲子園」を実施した。

  - ・応募数 全国37都道府県75校より131作品
  - ・全国選手権大会進出37作品(地区予選勝ち上がり)
  - ・優勝校：石川県 石川工業高等専門学校
  - ・作品名：「PROJECTION 映像作品を様々なサイズで投影できる集合住宅」

能登半島地震の影響により、同校での表彰式は中止となった。

- 2) 建築士免許申請ガイドブックの改訂
 

建築士試験合格者等を対象に、建築士免許登録時に必要な実務経験に関する内容や必要書類の記入要領、および建築士業務に関する留意事項等について解説するガイドブックを改訂し、関係方面に配布した(申請者には無料で配布)。

- (5) 公益財団法人建築技術教育普及センターへの協力
 

建築士試験の実施等に対し、試験監督員等の派遣や試験実施全般の運営に関し全面的に協力を行った。

2. 建築士及び建築士会会員の指導、連絡に係る事業

(1) 建築士関連制度等に係る事業

- 1) 改正建築士法等への対応
  - ① オンライン免許登録申請
 

令和3年4月16日より建築士免許登録のオンライン申請を運用しているが、円滑な申請ができるよう免許申請方法等の解説動画を作成し、HPに掲載した。
  - ② 令和5年度建築基準法・建築士法等の円滑な執行体制の確保に関する事業
 

国土交通省の補助事業として以下の事業に取り組んだ。

    - ・指定登録機関用免許審査・登録マニュアルの増補改訂
    - ・一級建築士登録者の申請実務経歴の分析(分析結果を中央建築士審査会に報告)

(2) 建築士の業務環境の改善

- 1) 業務報酬基準の改正・検討への協力
 

国土交通省の業務報酬基準改正検討委員会へ委員を派遣し、告示の見直しへの協力を行った。

また、改正された業務報酬基準のパンフレット(250,000部)とガイドライン(5,000部)を作成して関係団体に配付した(国土交通省補助事業)。

- 2) 改正民法に対応した設計・工事監理及び工事請負契約約款等の普及
 

昨年同様に、各種約款・契約書の販売等を行った。

  - ・四会連合協定建築設計・監理業務等委託契約書類
  - ・民間(七会)連合協定工事請負契約約款
  - ・四会連合協定建築設計・監理業務委託契約書類(小規模向け)
  - ・民間(七会)連合協定小規模建築物・設計施工一括用工事請負等契約書類(書式・約款)

- 3) 公共建築設計懇談会への参画・協力
 

平成5年から建築設計を取り巻く諸問題について国土交通省(官庁営繕部、住宅局建築指導課)、東京都、神奈川県、設計3会(日事連、JIA、本会)とで意見交換を行っている。

今年度はJIAが幹事となり計3回(懇談会：11月24日、2月28日 親会：3月14日)の会合を行った。

(3) 建築基準法・建築物省エネ法等改正への対応

- 1) 改正建築物省エネ法・建築基準法に関する意見交換会
 

各ブロックから推薦された木造戸建住宅の設計・工事監理等に取組んでいる会員と連合会関係者による意見交換を行った。

  - ① 開催日：令和5年5月10日、16日
  - ② 会議形式：WEB
  - ③ テーマ
    - ・改正法による懸念
    - ・既存住宅の省エネ改修
    - ・自然エネルギーの活用
    - ・ZEHへの意識
    - ・国に求める支援策
    - ・その他

- 2) 改正建築物省エネ法・建築基準法の円滑施行に関する連絡会議

下記により、国土交通省主催の連絡会議が開催され、当会議に参加した。

- ① 開催日：令和5年8月7日
- ② 会場：紀尾井カンファレンス・メインルーム
- ③ 参加団体：審査関係団体、住宅生産団体、設計者団体、建設業団体、関係団体、不動産関係団体
- ④ 議事：改正建築物省エネ法・建築基準法について、円滑施行に向けたサポート体制の構築について、今後のスケジュールについて

(4) 国際間の諸問題の検討及び情報交流の推進

- 1) 日・韓・中建築士資格者団体との協議会開催
 

日本、韓国、中国の3カ国の建築士の友好関係構築と情報交換・共有を目的に、1997年より各国持ち回りで協議会を開催している。新型コロナウイルス感染拡大により、2019年の深セン会議(中国)を最後に開催を見送ってきたが、今年度は下記により開催した。

## 第23回日・韓・中建築士協議会（大田会議）

- ・日時：2023年11月8日～11日
- ・開催地：大韓民国・大田市（テジョンシ）
- ・協議会の主なテーマ
  1. ワークショップ：「現代建築の文化遺産の保存と活用」
  2. サミット会議：「パンデミックから学んだ教訓と建築家の『対応』と「国境を越えたプロジェクトにおける各国間の建築設計協力の効果的な方策」
  3. オープンセッション：「都市再生のための自然資産の活用」

を主なテーマとして、各国の代表者からの発表があった。

・次回と同協議会は、日本がホストとして仙台市で開催する。

## 2) APEC エンジニア・アーキテクトへの対応

APEC エンジニア・アーキテクトの免許更新に必要な一級建築士の免許証明として、申請希望者の原本照合を連合会及び建築士会の窓口業務として行った。

また、制度運営事務局である公益財団法人建築技術教育普及センターの関係委員会へ本会から適任者を派遣し、制度運営に協力をを行った。

本会からの派遣委員は以下の通り。

- ・APEC アーキテクト固有事項審査委員会：  
櫻井泰行国際委員長
- ・APEC アーキテクト審査会：  
藤沼傑国際委員、松永基国際委員
- ・APEC エンジニア審査会：  
牛田健一氏（北海道建築士会）

## (5) 建築士会会員の指導、連絡、組織の強化

### 1) 機関誌「建築士」の発行及び建築技術等情報の発信

本会の機関誌である「建築士」は、毎月1回の発行を行っている。情報・広報委員会の編集部会において、毎月変わる特集企画は、十分な準備と共に検討を重ねている。その他、各地の情報や CPD 研修としても活用している技術情報としての連載講座で、全国の会員に最新の情報発信を続けている。本会が実施する公益活動を広く周知するため、大学や行政機関等にも併せて同誌の配布を続けている。

また、HP を介して行政等からの情報や建築関連団体等が行う各種の建築技術セミナーなど、最新の情報発信を通じ、建築士の資質向上に供している。

### 2) ICT を活用した建築士の業務に対する支援

令和5年度は、国土交通省の補助事業「建築 BIM 加速化事業（普及・広報事業）」として、BIM を常に活用している方や BIM ベンダーの方を中心とした委員により「BIM テキスト作成部会」を設置し、国内外の先進事例を含めた形で「BIM コーディネーター・マネージャーの育成のためのテキスト」を作成した。

テキスト作成に伴い、2023年12月に「BIM コーディ

ネーター・マネージャーの育成に関するシンポジウム」を大阪と東京で対面参加とライブ配信により実施した。

### 3) WEB による入会受付、図書購入等のシステムの運用

WEB からの入会申込と書籍等の購入を可能とするシステムを引き続き運用している。

### 4) 建築士の日（7月1日）事業等実施への支援

建築士法施行日を「建築士の日」と定め、この日と相前後し、全国の建築士会で住宅相談会を開催すると共に、文化講演会、市民に対する建築士の社会貢献活動を展開した。

また、「令和5年度建築士の日 日本建築士会連合会記念講演」と称し、藤本昌也名誉会長による『超人口減少化時代「今こそ求められる建築士の”議論”と”問題提起”」～ 魅力ある豊かなまち空間再編に向けて～』をテーマとした講演を6月に WEB 配信した。

### (6) 建築に関する調査研究・普及宣伝

#### 1) 建築における感染症対策に関する調査研究

感染症拡大防止の観点から、建築士会が実施する換気診断アドバイス講習の修了者をアドバイザー登録し、依頼者からの要請により、店舗、オフィスを対象に部屋の換気状況を確認し、そのアドバイスを行う仕組みを展開した。

#### 2) 令和5年度近現代建造物緊急重点調査（建築）

##### (1次調査)

文化庁の委託業務として、長野県及び福島県を対象に、両県建築士会の協力のもと、戦後に造られた建築物の中で、一定の価値が認められる建築物のリストを作成した。

##### (2次調査)

また、1次調査リストの中から各県にて特に価値の高いと判断された建物30件につき現地調査を実施した。

#### 3) 令和5年度熊本地震文化財建造物復旧支援事業

現地調査及び所有者支援並びに調査報告書作成業務  
文化財建造物の修理を支援する熊本県の補助金制度（平成29年創設）を活用した復旧支援事業を行った。

##### ① 現地調査・所有者支援

工事費見積書作成業務、修理方針作成、工事内容確認業務

##### ② 調査報告書作成業務

##### ③ 相談窓口業務

#### 4) 令和5年度熊本地震文化財災害復旧事業の建造物に係る登録有形文化財意見具申書類作成業務

歴史的価値の高い対象建造物7件について意見具申書類を作成した。

### 3. 地域実践活動の戦略的展開

#### (1) 建築等を通じた良好な景観形成・まちづくり推進協議会

「景観デザインレビュー」の考え方を自治体に普及

するため、本会が事務局となり建築関係5団体により構成される推進協議会を運営し、普及支援活動に取り組んでいる。今年度の推進協議会はこれまでWEB・対面のハイブリッド方式にて3回の会議を実施した。

(2) 青年建築士・女性建築士・まちづくり活動への支援・助成

1) 青年委員会活動の推進

① 第12回全国建築士フォーラム

- ・テーマ：『次世代を先取れ！最新技術と建築の融合～静岡の街づくりから学ぶ～』
- ・開催日：令和5年10月26日(木)
- ・内容：スマートフォンやタブレットにて、メタバース空間アプリ『クラスター』を使いメタバース空間でのフィールドワーク体験を行いWeb上での交流体験、さらには実際の会場での交流を進める。静岡県川根本町メタバース空間『田舎の直送便』町おこしの事例、番匠カンナ氏からはバーチャル建築の可能性、BIMとの融合性などの含めた講演を行い、その後次世代を担う『学生』も含めトークセッションを行った。

② 第65回 建築士会全国大会「しずおか大会」青年委員会セッション

- ・開催日：令和5年10月27日(金)
- ・内容：各ブロックから選ばれた7つの地域実践活動発表を聞き、その中から自県に持ち帰れそうなものや実践してみたいもの、自分たちに合っている活動をピックアップし、各地の活動を深く知ることで、今後の自県で活動につなげやすくし、活動の発展につなげること等の協議を行った。

③ 令和5年度全国青年委員長会議

- ・テーマ：『備える』～災害を知り、復興を感じ、出来ることを考える。
- ・開催日：令和6年3月16日(土)、17日(日)
- ・場所：宮城県女川町、仙台市
- ・内容：一日目：「未曾有の災害に備える」ことに備える(備えるための知識を持つ)。  
二日目：「われわれ建築士は社会の発展のため最新の指導者たるべし」

2) 女性委員会活動の推進

令和5年度第32回全国女性建築士連絡協議会(石川)は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら石川県の金沢市文化ホール 大ホールより会場参加とライブ配信により実施した。各建築士会の女性委員会活動に関する情報交換等を行った。

- ・テーマ：「守り・育て・受け継がれる技術、手仕事」～伝統工芸と建築～
- ・開催日：令和5年7月29日(土)、30日(日)
- ・会場：石川県金沢市

- ・参加者数：380名
- ・内容：一日目：基調講演：金沢学院大学名誉教授・大場吉美「美術館のような金沢駅」  
被災地報告：東北ブロック会女性委員会  
活動報告：静岡県くらし・環境部建築安全推進課  
二日目：分科会(6つのテーマに活動報告と意見交換)

3) まちづくり委員会活動の推進

① 「第12回まちづくり賞」の実施

地域における継続的なすぐれた住まい・まちづくり活動の実績に対して表彰している。今年度の応募事例数は20士会より27事例の応募があり、令和5年8月28日に第一次選考(審査員：まちづくり委員、青年委員長、女性委員長)を行い、審査の結果、まちづくり大賞候補として7事例を選出した。

令和5年10月26日(木)に開催した「第12回まちづくり賞発表会&公開選考会」(開催地：静岡グランドホテル中島屋(静岡市))において、各まちづくり大賞候補(7団体)がそれぞれのまちづくり活動の発表を行い、公開審査の場でまちづくり大賞1点、優秀賞2点、奨励賞4点を決定した。

- ・まちづくり大賞：佐賀城下のクリークを活かしたまちづくり

② 「令和5年度全国まちづくり委員長会議(第32回まちづくり会議)」の実施

- ・開催日：令和6年2月23日(金)、24日(土)
- ・会場：熊本県熊本市
- ・内容：・能登半島地震発生を受けた被災地の建築士会からの震災対応及び開催地熊本における熊本地震対応の経験の報告  
・パネルディスカッション(建築士の災害対応)

〔公益目的事業-2一級建築士登録等事業〕

1. 改正建築士法に基づく建築士免許登録体制整備と円滑運用

(1) 建築士免許登録に係る建築士会との連携強化

平成30年に改正された建築士法等の適切かつ円滑な運用を目的として、一級建築士、二級・木造建築士に係る指定登録機関の統一的な執行体制の確保を図ること等に関する次の事業を行った。

- ① 統一的な実務経験の審査を行うことを目的とした建築士登録機関等連絡協議会の各種事業実施(ブロック別意見交換会、実務経歴掲示板の運用、実務経歴書記載注意事項等の動画原稿作成等)
- ② 建築士免許申請ガイドブックの改訂(公益目的事業-1.1-(4)-2))
- ③ 都道府県建築士会を対象とする、免許登録の新規申請における実務経験審査の考え方、方法等を周知するための審査事務マニュアルの改訂

(2) 建築士免許登録要件となる実務経験の審査

実際に申請のあった実務経験について、実務経験審査委員会を設置して建築士免許登録における対象実務に該当するかどうかの判断が難しい実務について審査を行っている。令和5年度は、委員会を5回開催し、審査を実施した。

(3) 大学院における実務経験の確認、審査

大学院から提出されたインターンシップ関連の開講科目に関する新規・変更申請について、大学院実務経験審査委員会を設置して審査を行っている。令和5年度は、委員会を2回開催し、審査を実施した。

(4) 建築士登録機関等連絡協議会

令和2年に協議会会員間で建築士の登録事務に関する連絡調整を行うこと等により、建築士の登録事務を円滑に推進することを目的として設立され、以降毎年度活動している(1.(1)①再掲)。

1) ブロック別意見交換会

7月及び11月に各ブロック単位(7ブロック)で意見交換会(対面又はオンライン形式)を実施した。

・一級建築士審査マニュアルの説明(連合会)等

2) 動画原稿作成

・実務経歴書記載注意事項等について動画(YouTubeにアップ)用の原稿を作成した。

2. 建築士名簿の適正な管理

今年度も建築士の登録、名簿の閲覧事務について、適正に業務を遂行した。

3. 登録・閲覧状況

今年度3月末時点の登録・閲覧状況は、以下の通り。

・新規3,460名、再交付286名、登録事項変更513名、再交付+登録事項変更7名

・携帯型への変更431名、書換え19名、カード型免許証明書4,716枚(累計107,546枚)

・登録証明書(免状型)140枚

(閲覧状況)

・閲覧者:47士会204名、本会登録部84名

・閲覧対象者:47士会788名、本会登録部139名

(内容証明)(本会登録部のみ)46名

(資格確認代行)(本会登録部のみ)109名

(登録証明書)(本会登録部のみ)152名

(各建築士会等から受注している二級・木造建築士免許カードの作成)

・42都道府県建築士会及び2県庁から携帯型免許証明書の作成依頼数は計6,118枚

[公益目的事業 -3全国大会事業]

第65回建築士会全国大会(しずおか大会)

① 開催日 令和5年10月27日(金)

② 会場 静岡県コンベンションアーツセンター/グランシップ

③ 参加登録者数 2,906名

大会式典のほか、記念講演、青年・女性・まちづくり委員会、環境・情報部会等による各セッションを実施した。

2. 伝統技能者への表彰

建築士会の会員、非会員を問わず、神社仏閣の修復・

保全を始め、和の住まいとしての畳や襖、左官など日本古来の木造伝統建築に携わる技能者や、これらの技術を絶やさず後世に伝えるために後継者育成に努めている伝統技能者に対し、全国大会式典において表彰状を授与しその功績を讃えた。

・表彰者数 15名

[公益目的事業 -4建築士による地域貢献活動等への助成事業]

以下の活動支援、助成を行っている。

1. 建築士会等の災害対応活動への支援・協力

(1) 応急危険度判定の広域支援体制の確立の検討

応急危険度判定協議会(事務局:一般財団法人日本建築防災協会)に参加し、支援体制の構築に向けて検討を進めている。

(2) 災害時における歴史的建造物の被災確認調査への支援・協力

国立文化財防災センター、日本建築学会、土木学会、日本建築家協会とともに「災害時における歴史的建造物の被災確認調査および技術支援等に関する協力協定」を締結し、平常時において歴史的建造物の防災手法に関する情報共有(「歴史的建築総目録データベース」の情報共有と「災害調査支援システム」の利用を促進)、協力体制の構築を図った。

(3) 「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」の普及

行政職員や建築士へ被災住宅等の復旧に取り組む際の実用的なマニュアル「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」(編集:災害対策委員会)をテキストに使用し、災害対策委員を講師として派遣した講習会を各建築士会にて開催した。

1) 講習会の開催状況

① 実施期間:令和5年8月3日~令和6年3月31日

② 実施士会:33士会

③ 講義科目:

・連合会災害対策の取組

・マニュアルの重要ポイントと活用方法(第1章)

・被災地から学ぶ応急技術対策(第2章)

・被災者への相談窓口と復旧施工体制(第3、4章)

・意見交換

(4) 建築士会における災害対策に関する委員会等の設置の推進

2. 被災地への支援等

(1) 令和6年能登半島地震への対応

令和6年1月1日の発災直後に連合会に災害対策本部を設置し、被災地建築士会等への支援等に係る建築士会、国土交通省等との連絡調整・情報共有等を行った。

また、被災県(石川県・富山県・新潟県)へ見舞金をお送りするとともに、令和6年能登半島地震の応急危険度判定に関する建築士会の支援活動に対する助成として、1日1人1万円の基準により当該建築士会の所属するブロック会に一括交付した。

(2) 専門家の派遣等

大雨災害のあった秋田県に災害対策委員会から委

員を派遣し、今後の復旧等に向けて支援を行った。

### 3. 建築士による地域に根差した専門活動の推進

#### (1) 防災・歴史・景観・福祉・空き家（街なか）及び木のまちづくり活動とネットワーク化の推進

各まちづくり部会において、以下のテーマで全国大会セッションにおいて活動発表を行った。

##### 1) 防災まちづくり部会活動

テーマ：「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」を考える

##### 2) 街中（空き家）まちづくり部会活動

テーマ：ローカルに生きる

##### 3) 福祉まちづくり部会活動

テーマ：施設計画時の障害当事者参画について

##### 4) 木のまちづくり部会活動

テーマ：地域の森林・林業について 建築士は何を学び、なにができるか

##### 5) 景観＋歴史まちづくり部会＋全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会活動

テーマ：地域を生かす景観・歴史まちづくり～静岡「らしさ」のまちづくり・その活動と展開～

#### (2) 建築相談・住宅紛争処理支援関連活動とネットワーク化の推進

住宅紛争処理に対応できる建築士の確保等のため、公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センターの支援を受け、「住宅紛争処理支援セミナー」実施した。（前掲）

### 4. 各建築士会の自治体との連携・強化に対する支援

#### 1) 建築物木材利用促進協定

今年度、新たに以下の締結がなされた。

- ・小田原市と神奈川県建築士会小田原地方支部
- ・山形市と山形県建築士会山形支部
- ・兵庫県と兵庫県建築士会

全国での締結状況は、連合会、11建築士会が行政と締結している。

### 〔その他事業 相互扶助等事業〕

今年度も以下の事業に取り組んでいる。

#### (1) ブロック会への助成

各建築士会間の情報共有や本会からの事務伝達等の周知、並びに建築士会活動の一層の活性化等を通じ地域の健全な発展に資するため、助成を行っている。

#### (2) 47建築士会との連携による会員増強運動の推進

##### 1) 会員増強 TF の提言に基づく運動の展開

会員増強タスクフォースにおいて会員増強に関するアンケートの実施結果を踏まえた提言に基づき会員増強運動を推進し、建築士会が新規正会員等を勧誘した建築士会会員または建築士会支部に対し、「インセンティブ制度」を実施した場合、連合会が当該建築士会に助成を行った。

##### 2) 建築士製図試験合格者への対応及び入会促進建築士試験合格者等を対象に、免許登録時に必要な建築関係実務や建築士業務に関する留意事項を周知するためのガイドブックを改訂し、建築士会に配付を行った（申請者に無料配布）。

#### (3) 「けんばい」等保険制度等の加入促進

令和5年度（3月末）での加入状況は以下の通り。

- ・建築士賠償責任補償制度 6,733事務所
- ・けんばい（勤務建築士用）144人
- ・工事賠償責任補償制度 154社
- ・既存住宅状況調査技術者団体賠償責任保険 98社

#### (4) 全国大会における会員表彰

建築士会の発展等に尽力した会員に対し、その功績を称え、全国大会において連合会会長表彰として本会会長から表彰状等を授与し、感謝の意を表した。  
・表彰者数 122名

#### (5) その他

建築行政をはじめ、応急危険度判定協議会、住宅リフォーム・紛争処理支援センター、国立文化財機構文化財防災センターとの連携・協力を行っている。

以上

### 令和5年度事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の附属明細書」に記載すべき事項については、「本報告書の内容を補足する重要な事項」がないため作成しない。

## 関ブロ令和6年度第2回会長会議

日 時 令和6年6月18日(火) 11:00~13:00

会 場 建築会館301会議室

出席者 埼 玉 = 丸岡 庸一郎 (会長) 茨 城 = 柴 和伸  
 長 野 = 江口 信行 新 潟 = 田中 隆司  
 千 葉 = 久富 清敏 東 京 = 古谷 誠章  
 群 馬 = 高橋 康夫 山 梨 = 長田 正彦  
 神奈川 = 上原 伸一 栃 木 = 柴田 道夫

( ) は新会長)

連合会 = 近角 真一 (会長) 藤本 俊樹 (専務) (敬称省略)

事務局 = 駕海 浩康 (常務)、小川 和久、 笠木 直人

新会長紹介・挨拶 丸岡新会長、高橋新会長

開催挨拶 丸岡関ブロ会長挨拶

挨拶・最近の動向 近角連合会会長挨拶

## 議事 1. 令和8年度群馬全国大会について

日時 令和8年10月16日(金)

・会場 メイン会場 Gメッセ群馬(高崎市)

※なお、記念講演会場及び式典会場については、隣接の高崎芸術劇場  
 に、変更の可能性があります。

## 2. 連合会各委員会委員のブロック推薦について

- |                  |           |
|------------------|-----------|
| 1 総務・企画委員会       | 群馬県：高橋 康夫 |
| 2 法制度本委員会        | 山梨県：高相 正樹 |
| 3 教育・事業本委員会      | 新潟県：田中 隆司 |
| 4 まちづくり委員会       | 栃木県・渡邊 清  |
| 5 青年委員会          | 新潟県：平山 貴士 |
| 6 女性委員会          | 群馬県：萩原 香  |
| 7 CPD/専攻建築士制度委員会 |           |

推薦／長野県：岡江 正(再任) or 神奈川：村山 勉(理事・49歳)

8 役員候補者選考委員会 栃木県：柴田 道夫

(7月1日締切の為、関ブロ事務局宛6月26日迄に推薦書をご送付願います)

なお、関ブロ新年度役員につきましては、7月末日までのご連絡願います。

3. 令和6年度関ブロまちづくり交流会開催について (7頁)
- 日時 9月27日(金)～28日(土)
- 場所 新潟市秋葉区秋葉1丁目6-20 泊まれる劇場スロウハウス
- 参加費：18,000円程度(昼食-朝食-懇親会費を含む)
- 参加人数：20名程度
- プログラム：新潟市秋葉区(旧新津市)内のフィールドにて実践的な  
エリアリノベーションを学びます。(詳細は未定)
- 主催 (公社)新潟県建築士会

4. 令和6年度会長会議・開催について

◆第2回理事会

候補日 10/2(水)、10/3(木)、10/18(金)

◆第3回理事会 7年1～2月頃

候補日 1/30(木)、2/4(火)、2/19(水)、2/27(木)、2/28(金)

(参考)

- ・連合会理事会・士会長合同 10月24日(木) 宝山ホール(全国大会前日)
- ・68回連合会理事会 令和7年1月16日(木) 学会ホール
- ・7年度関ブロ青年協東京大会 5月10日(土) 大学セミナーハウス(八王子市)

5. 各都県状況報告

6. その他

- ・近角連合会会長 退任に際してのご挨拶
- ・古谷連合会新会長 就任に際してのご挨拶

◆参考資料

1. 関ブロ青年協議会千葉大会について(11時までにお越し願います)

日時 6月22日(土) 開会式 11:30～17:30 閉会式終了  
大懇親会 18:30～21:00

会場 ザ キューブホテル千葉 内 TKP ガーデンシティ千葉  
(千葉市中央区問屋町1-45 千葉ポートスクエア内)

JR「千葉駅」、JR京葉線「千葉みなと駅」よりタクシーにて約10分  
京成「千葉中央駅」より、徒歩約10分程度

◇千葉大会ホームページ(第一分科会各都県発言要旨等)

<https://chiba-seinen.wixsite.com/chibataikai2024>

2. 関ブロ優良建築物表彰規程の改正案について

## 関ブロ令和6年度第1回会長会議 議事報告

日 時 令和6年4月18日(木) 12:00~14:45  
会 場 TKP ガーデンシティ PREMIUM 大宮 ホール2G  
出席者 栃 木= 柴田 道夫(会長) 埼 玉= 江口 満志  
茨 城= 柴 和伸 長 野= 江口 信行  
新 潟= 田中 隆司 千 葉= 久富 清敏  
東 京= 古谷 誠章 群 馬= 田仲 豊  
山 梨= 長田 正彦 神奈川= 上原 伸一  
連合会= 近角 真一(会長) 藤本 俊樹(専務) (敬称省略)  
事務局= 駕海 浩康(常務)、小川 和久、 笠木 直人

開催挨拶 柴田関ブロ会長挨拶  
挨拶・最近の動向 近角連合会会長挨拶

- 議事 1. 本日の理事会議事の確認 (理事会議案)
- ・事業計画(案)、収支予算等について
  - ・次年度三役について ⇒ 了解。追加議案なし。
2. 任期満了に伴う連合会役員改選について・選考委員会報告：上原会長  
・会長、副会長、理事、監事選考について (4~6頁)  
⇒会長については全ブロックから古谷氏の推薦。  
⇒監事については推薦を得れなかった。⇒了解。
3. 能登半島地震についての活動報告
- 1) 連合会からの見舞金
    - ・見舞金 石川県 60万、富山県 30万、新潟県 30万円
    - ・上記の他、応急危険度判定に関する助成金：1日1人1万円(入金済)
  - 2) 各県の活動状況
    - ・新潟県、長野県
  - 3) 「地震等による災害に伴う歴史的建造物調査及び復旧支援について」
    - ・関ブロ災害時協力支援覚書の改訂案
    - ・正副支援主幹士会案 ⇒時間が無く未協議
4. 関ブロ災害対応委員長会議の名称変更と要綱の承認依頼について  
・関ブロ災害対応代表者会議の定期開催(オンライン開催を基本)  
⇒承認。理事会に諮る。
5. 連合会各委員会委員の任期満了に伴う新委員の選考及びご推薦について
- 1 総務・企画委員会 群馬県 / 2 法制度本委員会 山梨県

- 3 教育・事業本委員会 新潟県 / 4 まちづくり委員会 栃木県  
5 青年委員会<新潟県：平山貴士>/6 女性委員会<群馬県：萩原 香>  
7 CPD/専攻建築士制度委員会 非理事県以外でも希望県なく推薦待ち  
8 役員候補者選考委員会 栃木：柴田 道夫

⇒上記を了承し、推薦書を関ブロ事務局に提出。

CPD 委員会については、各県でご検討頂き 5 月末までに申出願い、  
次回会長会（又は千葉大会にて）で再協議する。

6. 令和 8 年度全国大会群馬大会について

- ・日程・会場 高崎市内で開催を予定しているが詳細未決定

⇒概要決定後ご提案頂き、次回承認を諮る

7 「建築士のための住宅紛争処理支援セミナーについて」

→令和 6 年度開催希望県について

（4 年度：千葉・東京、大阪、岡山 5 年度：全国開催、関ブロは神奈川）

⇒昨年開催の神奈川県以外の希望なし。連合会にその旨推薦する。

8. 関ブロ優良建築物表彰規程の見直しについての提案

- ・優良建築物表彰の表彰枠を現在の「全ての建築物」から、「一般建築物部門」と「住宅部門」の 2 部門を設定してはいかがか。

⇒了解。今後規程を検討し、第 2 回理事会に諮る。

9. 次回会長会議開催について

(53 頁)

⇒近角会長よりご挨拶を伺いたく 6 月 18 日連合会総会前に開催する。

千葉大会では会長会を開催しないが、ご臨席願いたい。

10. 「資格制度のこれから」について

- ・国際的で魅力ある次世代の建築職能人材の育成に向けた提言（案）

⇒上原会長、古谷会長、近角会長から各々ご報告を頂く。今後の協議。

11. 関ブロ連合会役員推薦ローテーションについて

⇒提案案を承認。

12. その他

- ・連合会報告 藤本専務よりご報告を頂く。

◆定刻となり閉会。理事会に移る。



# 日本建築士会連合会 常設的委員会への委員の推薦状況

(関東甲信越ブロック)

下記の網掛部はブロック推薦非理事県による委員推薦優先枠

	H26・27年度	H28・29年度	H30・31年度	令和2・3年度	4・5年度	6・7年度
総務・企画委員会 (委員名)	群馬県 サカグチ タケン 坂口 武	埼玉県 エグチ ミツシ 江口 満志	埼玉県 エグチ ミツシ 江口 満志	茨城県 マシコ カズヒコ 益子 一彦	埼玉県 エグチ ミツシ 江口 満志	群馬県 タカハン ヤスオ 高橋 康夫
法制度本委員会	山梨県 シンドウ テツオ 進藤 哲雄	群馬県 サカグチ タケン 坂口 武	山梨県 モチツキ ユウジ 望月 雄二	山梨県 モチツキ ユウジ 望月 雄二	群馬県 サカグチ タケン 坂口 武	山梨県 タカウ マサキ 高相 正樹
教育・事業 本委員会	埼玉県 エグチ ミツシ 江口 満志	神奈川 カノウチ タカシ 河内 崇	長野県 クボテラ ヒロユキ 窪寺 弘行	新潟県 タナカ タカシ 田中 隆司	千葉県 ヒサミ キヨシ 久富 清敏	新潟県 タナカ タカシ 田中 隆司
まちづくり委員会	千葉県 タケウチ ノブオ 竹内 伸夫	群馬県 タカハン ヤスオ 高橋 康夫	群馬県 タカハン ヤスオ 高橋 康夫	長野県 ヨシカワ タカヒサ 吉川 貴久	神奈川県 アカガワ マリ 赤川 真理	栃木県 ワタナベ キヨシ 渡邊 清
CPD/専攻建築士制度	長野県 オガワラ シンヒロ 小川原 吉宏	新潟県 ナガノ ムツアキ 長野 睦明	栃木県 カシマ ツネタカ 片嶋 常隆	栃木県 カシマ ツネタカ 片嶋 常隆	長野県 オガエ タカシ 岡江 正	
青年委員会 (協議により選出)	東京都 ワタナベ ヨシユキ 渡辺 由之	長野県 テラサワ アキラ 寺澤 彰訓	長野県 テラサワ アキラ 寺澤 彰訓	東京都 ホンダ ヨシヒロ 細田 義裕	茨城県 フジタ ヤスヒロ 藤田 康弘	新潟県 ヒラヤマ タカシ 平山 貴士
女性委員会 (輪番制で選出)	千葉県 ウザワ カオリ 鵜沢 香織	東京都 タラオ ナオコ 多羅尾 直子	山梨県 マツノ カノ 松野 範子	栃木県 サクライ スミコ 櫻井 澄子	茨城県 オスキ ヒロミ 小貫 弘巳	群馬県 ハギワラ カオリ 萩原 香
役員候補者 選考委員会	令和2年度役員候補者選考委員会TF			タケエ フミアキ 竹江 文章	4年度会長	5年度会長
	3年度役員候補者選考規程の改正に伴う			アベヤ ケンイチ 雨宮 健一	ウエハラ シンイチ 上原 伸一	シバ ミチオ 柴田 道夫

※任期は1期2年、最長でも同一委員会へのブロック推薦は2期までとする。に2期までとする。

連合会理事のブロック推薦枠 (下記の○はブロック推薦理事、◆は非制限職種の連合会長推薦理事を示す)

茨城県	○	○			○	○柴 和伸
長野県	○	○		○		●江口信行
新潟県	○		○		○	
千葉県		○	○	副会長		○久富清敏
群馬県				○		
山梨県		○	○	○	○	
神奈川県	◆		○	監事	(辞退)	副○上原伸一
栃木県	○	○			○	
埼玉県	◆			○		○丸岡 庸一郎
東京都	○	—	○	連合会長	副会長	会長:古谷誠章
推薦枠数 ⇒	5	5	5	5	5	5

令和6年度 関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会 千葉大会  
第一分科会 『アップデート』 実施要項

## 1 趣旨

新型コロナウイルス感染症の脅威が広まったことにより、大きく社会的変化がおきました。そして、新型コロナウイルスの規制が緩和され、新しい生活が出来上がりつつあります。この数年で我々を含め多くの方は ZOOM をはじめとするオンラインツールの普及や在宅ワーク等多くの変化を体験したと思います。

その規制が緩和された今でもそんな体験が建築士会の活動にも取り込まれ活動に生かされていることと思います。

今回の大会ではそんな新しい『アップデート』体験に焦点をあてて、各都県での活動を発表していただき、自都県での活動の参考として地域社会へ還元していただくことを目的とします。

## 2 募集内容

### ●地域実践活動

第一分科会のテーマ『アップデート』に従い、各都県の地域性あふれる活動について発表する。継続して行ってきた活動での新たな取り組みや新たに始めた活動等により、仲間同士、また建築士と地域がコミュニケーションや信頼関係を築き、さらに今後の地域での展開と建築士活動の展開をどのように見据えているかを明確にすること。

### ●各都県活動発表

これまで断続的に活動してきた地域実践活動や、今動き始めた活動などについて、活動の内容及び将来への活動指針を提示し、具体的に発表する。

- ・あくまでも具体的な活動の発表に重きを置くものとして、実績のない提案発表は不可とする。
- ・応募数は原則として、各都県建築士会で1件とする。
- ・発表に使用するデータは PowerPoint のデータ形式のみとする。

## 3 審査

### 表彰内容

●最優秀賞 1名 ●優秀賞 2名 ●会場賞 1名 ●参加賞 7名

### 審査項目

審査員及び会場参加者による審査を行うものとし、最優秀賞及び優秀賞の選出に当たり以下の事項に関して審査を行う。

- 1) 第一分科会のテーマとの整合性
- 2) 自都県の建築士会に持ち帰り広めたい活動か
- 3) 地域・社会への貢献度

#### 4 審査及び投票方法

- ・審査方法は、審査員による加点投票と、会場参加の建築士会会員による投票を併用し実施する。
- ・会場参加者の投票は建築士会会員のみとする。

#### 5 審査員

- ・各都県建築士会の関プロ青年協理事又は各都県建築士会が審査員として指名する者各1名 計10名
- ・最優秀発表者決定に至る責任者として審査委員長を1名選出する。
- ・審査委員長は関プロ青年協理事から選出する。
- ・第一分科会にて審査を行ったものは第一分科会Ⅱに参加する。

※審査方法についての事前説明会を、下記日程で開催します。

- ・6月22日(土) 10:30～

#### 6 採点方式及び投票方法

##### ◇審査員による加点投票と加点方法

- ・審査委員長は採点を行わないものとする。
- ・審査員10名は自都県を除いた9つの発表に対して採点を行う
- ・審査員は3項目についてそれぞれ採点を行う。

##### ◇会場票による加点方法

- ・各項目で3都県を必ず選択し投票する。
- ・選択したものに対して1点ずつの加点とする。
- ・集計は Google フォームを使用する。

#### 7 発表時間の開始と終了方法、発表時間

- ・発表者の発表準備が整ったら司会者に合図を送り、司会者の合図で開始する。
- ・発表の終了はタイムキーパーによる鐘2回の鳴動で終了する。
- ・終了前1分前にタイムキーパーにより鐘1回の鳴動で1分前であることを発表者に知らせる。
- ・発表時間は一都県あたり7分とする。
- ・1分超過した場合は司会者のアナウンスののち強制終了となる。

#### 8 発表者に対する質疑

- ・質疑は第一分科会Ⅱにて行うものとする。

# 令和6年度関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会・千葉大会参加申込集計表

(5月29日現在)

番号	士会名	分科会			登録費	屋食 お弁当	大懇親会	エキスカージョン				関ブロ 交流会	都県別 交流会 新潟・長野	備考	
		第1分科会 Ⅱ (6/22)	第2分科会 (6/22)	第3分科会 (6/22)				①-1 成田山 (屋食付) ¥7,500	①-2 成田山 ¥3,500	② 建築2.1 ¥5,000	③ 日本製鉄 ¥5,000				
1	東京	8	9	3	¥5,000	6/22 ¥1,500	¥8,000	0	0	0	1	6/22 ¥4,000	6/22 ¥4,000 現地にて	¥334,000	
2	群馬	3	7	7	26	15	19	0	0	5	4	0	0	¥345,500	
3	山梨	7	6	5	24	24	21	0	0	0	0	0	0	¥439,000	
4	神奈川	12	3	4	22	11	20	0	0	0	11	0	0	¥335,500	
5	栃木	5	1	1	17	17	17	0	0	1	16	0	0	¥335,500	
6	埼玉	13	2	5	20	14	11	0	0	1	9	0	0	¥255,000	
7	茨城	12	6	3	21	0	8	0	0	0	0	0	0	¥169,000	
8	長野	8	11	6	26	4	23	0	0	0	0	0	19	¥320,000	
9	新潟	21	7	3	30	8	23	0	0	1	0	0	2	¥356,000	
10	千葉	51	30	31	146	121	111	0	0	19	16	0	0	¥1,973,500	
11	鹿児島	0	0	1	2	2	2	0	0	0	2	0	0	¥37,000	
合計		140	82	69	357	228	276	0	0	27	57	21		¥4,863,000	

令和6年度(第2回)理事会

## 【 各委員会の活動報告 】

第2回理事会(令和6年5月17日)以降の委員会活動報告

### 〈総務・企画委員会〉

#### ○委員会の開催状況

第2回委員会の開催

期 日:令和6年 8月20日午後 3時～

場 所:市町村会館 2階中会議室

#### 〈協議事項〉

- ・7月末仮決算について
- ・納涼会の報告及び反省点等について
- ・第66回全国大会「鹿児島大会」について
- ・会費等の値上げについて
- ・会員増強運動について
- ・令和6年度の主な事業について

#### ○事業活動報告

##### ①令和6年度(第73回)通常総会の開催

期 日:令和6年 5月31日午後 2時

会 場:ホテルレイクビュー水戸

出席者:総会(223名) 委任状(344名)

##### ②第11回合同大納涼会

期 日:令和6年 7月12日午後5時00分～

会 場:ホテル・テラスザガーデン水戸

参加者:182名

### 〈研修委員会〉

#### ○委員会の開催状況

開催なし

#### ○事業活動報告

##### ①定期講習

###### ◆第1回

期 日:令和6年6月14日

会 場:開発公社ビル

受講者:67名

###### ◆第2回

期 日:令和6年 8月8日

会 場:開発公社ビル

受講者:33名

### ③建築士試験の実施

- ・二級建築士〈学科〉令和6年7月7日(日)水戸啓明高校  
受験者数 410名(実受験者328名:出席率80.0%)
- ・一級建築士〈学科〉令和6年7月28日(日)水戸工業高校  
受験者数 589名(実受験者412名:出席率69.9%)
- ・木造建築士〈学科〉令和6年7月28日(日)水戸工業高校  
受験者数 5名(実受験者4名:出席率80.0%)

### ④令和6年度建築パトロール(県委託事業)

(第1回)・・・各支部の実施途中結果

- ・実施期間:令和6年7月6日～7月30日
  - ・点検件数:19支部(35市町村) 906件(茨城町以外)
  - ・結果:違反1件、表示板未掲示84件、工事監理者なし1件
- ※第2回パトロールは、令和7年1月下旬頃に実施予定

### ⑤既存住宅状況調査技術者養成講習の実施(新規、更新者向け講習)

オンライン講習 5月～8月 更新講習 7名  
5月～8月 新規講習 5名  
合計 12名

### 〈会員委員会〉

#### ○委員会の開催状況

第1回委員会の開催

期 日:令和6年6月11日午後2時～  
場 所:市町村会館 2階 会議室

#### 〈協議事項〉

- ・令和6年度事業計画について
- ・チャリティゴルフ大会について
- ・会員増強運動の結果について(各委員の取り組みを報告)
- ・その他

#### ○事業活動報告

##### ①第30回チャリティゴルフ大会

期 日:令和6年7月4日  
会 場:富士カントリー笠間倶楽部  
参加者:115名 優勝 個人の部:柿本和彦氏(賛助会) 団体の部:結城支部

##### ②第14回ボウリング大会の開催

期 日:令和6年8月24日  
会 場:水戸市「大学ボウル 水戸店」  
参加者:54名

### 〈情報・広報委員会〉

#### ○委員会の開催状況

##### 第2回委員会の開催

期 日:令和6年8月21日午後3時～

場 所:市町村会館 2階 会議室

#### 〈協議事項〉

- ・会報「けんちく茨」城 No.113 号の感想・意見について
- ・会報「けんちく茨」城 No.114 号の発行と編集方針について
- ・建築士会 Web サイトおよび、FaceBook について、
- ・会員増強運動について(各委員の取り組みを報告)

#### ○事業活動報告

①会報誌 No.113 号(6月総会号)の発刊(令和6年7月配布)

②定期的なホームページの更新及びフェイスブックの活用の推進等

③木造住宅耐震診断士養成講習会

期 日:令和6年8月9日

会 場:茨城県市町村会館 1階 講堂

受講者:107名

### 〈まちづくり委員会〉

#### ○委員会の開催状況

##### 第2回委員会の開催

期 日:令和6年7月10日午後3時

場 所:市町村会館 2階会議室

#### 〈協議事項〉第1回

- ・結城三百石の活用について
- ・空き家のまちづくりと耐震について
- ・会員増強運動について(各委員の取組状況を報告)

#### ○事業活動報告 (活動なし)

### 【青年委員会】

#### ○委員会の開催状況

##### 第1回委員会の開催

期 日:令和6年4月17日 朝6時30分～

場 所:Zoomによるオンライン会議

…… その他 分科会を1回(7/13)開催

#### 〈協議事項〉

- ・ 関プロ青年協「千葉大会」について
- ・ 東海村+牛久市の各事業について
- ・ ソフトボール大会について
- ・ 50周年記念事業について
- ・ その他

○事業活動報告

- ①牛久カッパ塾「おうち箱等を使ったまちづくり」小学生 18 名参加  
令和 6 年 6 月 8 日 牛久市向台小学校
- ②関プロ青年協議会「千葉大会」:千葉市 TKP ガーデンシティ千葉  
令和 6 年 6 月 22 日～23 日 1都9県約 400 名参加(茨城から 21 名参加)  
関プロ青年委員会理事による:理事会 ( 青年大会前日に対面開催)
- ③とうかい子供キャンパス東海村サマ-エンジョイスクール 8 月 6 日 東海村「歴史と未来の交流館  
「建築士と学ぶ身近な材料を使ったいえづくりワークショップ」  
小学生 午前の部 9 名 + 午後の部 1 名 = 計 10 名参加

**【女性委員会】**

○委員会の開催状況

開催なし

○事業活動報告

◆全国女性建築士連絡協議会

期 日:令和 6 年 7 月 14 日～15 日

場 所:日本建築学会「建築会館ホール」

参加者;9 名参加

各種セミナー

◆ラブアークセミナー

第 1 回 テーマ:ARTISAN 水府見学会

期 日:令和 6 年 5 月 25 日(土)

場 所:ARTISAN 水府

参加者;12 名

第2回 テーマ:インテリア講座「今年のデザイントレンドを知る」

期 日:令和 6 年 7 月 27 日(土)

場 所:Style Shop

参加者:16 名

◆わくわくセミナー

第1回 テーマ:茨城県地域の水事情と住環境

期 日:令和 6 年 4 月 26 日(金)

場 所:土浦三中地区公民館

参加者:11 名

第2回 テーマ:モンゴル体験・ゲル見学会

期 日:令和 6 年 5 月 25 日(土)

場 所:筑波山ゲルグランピング

参加者:12 名

第 3 回 テーマ:スマートハウスについて

期 日:令和 6 年 6 月 24 日(月)

場 所:LIXIL つくばショールーム

参加者:13 名

第 4 回 テーマ:ZEB(ゼブ)を学ぼう

期 日:令和 6 年 7 月 18 日(木)

場 所:土浦三中地区公民館

参加者:12 名

## 【CPD委員会】

- 委員会の開催状況  
開催なし
- CPD登録者  
令和6年度 263名(うち非会員42名)  
令和6年度更新 約227名(更新料支払者)
- 専攻建築士  
令和6年度更新対象者1名(過去5年間に6名登録更新)

## 〈委員会以外の活動〉

### (1)市町村の空き家対策事業への支援

#### ①空き家無料相談会の支援(支部会員の協力)

- つくば市無料相談会  
日 時:令和6年6月1日  
協力者:筑波支部3名
- 牛久市無料相談会  
日 時:令和6年6月15日  
協力者:竜ヶ崎支部1名
- ひたちなか市無料相談会  
日 時:令和6年7月28日  
協力者:ひたちなか支部1名
- つくばみらい市無料相談会  
日 時:令和6年7月13日  
協力者:筑波支部2名
- 水戸市無料相談会  
日 時:令和6年5月29日  
協力者:県央支部2名

#### ②特定空き家等判定基礎調査

常総市、石岡市、つくばみらい市、下妻市、行方市から特定空き家等に関する基礎調査、空き家バンク登録補助業務等を受託(各管轄支部で対応)

## 青年委員会 50周年記念事業

第1回企画会議 2024/05/25

第2回企画会議 2024/07/13 WEB 6:30～8:00

### 役割分担

実行委員:櫻井、藤田、清水、小室、池田、小林 ※将来の関ブロ開催を見据える

※2028年から茨城大会準備が開始(開催3年前)

日時 :2025年10月初旬

※10月26日(東海村 教育事業)

場所 :水戸市民会館 大会議室+京成百貨店懇親会会場、又はウェストヒルズ

参加者:歴代委員長、現役委員等、来賓 50人程度想定、賛助会員、女性員会(来賓)

### ○記念事業

会場:水戸市民会館 1階広場

案①:パスタブリッジ コンテスト水戸大会

案②:パスタタワー コンテスト水戸大会

案③:パスタキャンチ コンテスト水戸大会

案④:パスタ以外の材料を用いたコンテスト

案⑤:ものづくりコンテストを計画

案⑥:街づくり事業 大人版

参加チーム:建築士会チーム(支部対抗)、学生チーム、行政チーム(市町村、県庁)

関ブロ選抜チーム、柴会長選抜チーム、若手所員チーム

※賞品もある。

※一般の参加者のブースを設けるか?

### ○式典

会場:水戸市民会館

司会:谷さん

- 1、初めのことは (林さん)
- 2、会長挨拶 (柴会長)
- 3、歴史を振り返る (スライド又は動画)
- 4、歴代委員長の紹介とコメント
- 5、来賓代表挨拶
- 6、祝電披露
- 7、現役委員の紹介と活動内容の紹介
- 8、現青年委員長あいさつ
- 9、次の10年先を見据えたビジョン発表
- 10、 記念品贈呈(記念誌)

11、 終わりの言葉(小林さん)

○懇親会

場所:ウェストヒルズ、水戸芸術館のレストランなど

○今後の課題・計画

- 1, 会場予約の確認
- 2, 予算検討(事務局予算、協賛依頼)
- 3, 参加者への通知、募集
- 4, 実行員会の確立(青年委員会)
- 5, 歴代青年委員長への連絡
- 6, 今後の事業工程表を作成し進める。(月1WEB 定例等の実施)

○会員増強活動やっているのか

青年委員会の目標

- ・次の大会に向けて 38 歳以下のメンバーの発掘を進める
- 具体的な策:入りたいと思える事業の創出を進める。(5年計画/今年3年目)
- ・入会された若手の方への勧誘を行う。活動のPRを行っていく。
  - ・広報資料の作成、デジタルと紙媒体

○その他

ソフトボール大会について

親子参加 → 大会後の懇親会参加や子供の管理を考えると同日に何かやることは難しいのではないかと。

子供が来た場合:対応を考える必要がある。

参加状況:土浦支部 :10名程度予定  
つくば支部 :現状4名  
県央支部 :現状1チームの参加  
県庁支部 :10名程度予定  
ひたちなか :

※早い段階参加可否の決断が必要かもしれない。

牛久事業

次へ向けて準備中。

## とうかい子どもキャンパス（仮称）「パスタで学ばいえづくり」（案）

身近な材料を使っていえづくりを学ぶワークショップです。材料はパスタ1束だけ。限りある材料で、パスタの高さ、長さ、強さそれぞれのNo.1を目指します。

### プログラム

【第1回】 できるだけ高いパスタの塔を作ろう！

2024年8月6日（火）9：00～12：00及び13：30～16：00

【第2回】 できるだけ長い橋を作ろう！

2024年10月26日（土）9：00～12：00及び13：30～16：00

【第3回】 できるだけ強い家を作ろう！

2025年1月25日（土）9：00～12：00又は13：30～16：00

第1回は、以下のような流れを想定

- ①～接合の仕方（施工）の授業～ 谷田川先生、林先生 等
- ②まずはノーヒントでやってみよう
- ③休憩（ほかの人の作り方を研究してみよう）
- ④～座学（構造）の授業～ 藤田先生、谷先生 等
- ⑤座学を踏まえてもう一度やってみよう
- ⑥～講評（②と⑤でどのくらい変わったかな）～ 櫻井先生 等

※初回の子供たちの制作スピードをある程度把握して、第2回以降は要調整。

会場：茨城県那珂郡東海村村松768-38 歴史と未来の交流館

※第2回以降は、変更の可能性があります。

対象：小学校4～6年生（中学生も可） 20名程度（最大30名まで可）

※1人1束のパスタを使って自由に課題に挑戦します。

※第1回～第3回で難易度を上げていきますが、いつでも自由に参加可能です。

※簡易な構造から複雑な構造まで自由に考えられるため、幅広い年齢層でのワークショップが可能です。

### 【第1回～第3回の共通事前準備】

（第1回R6. 7～8月頃）（第2回10～11月頃）（第3回12～R7. 1月頃）

- ・食材を材料に使うことへの了解や展示の有無などの協議を東海村と実施
- ・製作のルール（作品の大きさ、接合方法）を決定
  - 接合方法はグルーガンor粘土
- ・講座の説明資料及び必要物品（パスタ、文房具など）を準備
  - 長い橋決定戦は柱脚部分の作成が必要（スタイロフォームor粘土）
  - 強い家決定戦は振動を与える装置が必要

池田先生



# 貸借対照表

令和 6 年 7 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	190,478	189,397	1,081
普通預金	2,842,744	4,840,167	△1,997,423
棚卸資産	206,287	242,785	△36,498
流動資産 合計	3,239,509	5,272,349	△2,032,840
2 固定資産			
(1) 特定資産			
その他積立預金	36,924,435	38,924,435	△2,000,000
特定資産 合計	36,924,435	38,924,435	△2,000,000
(2) その他固定資産			
什器備品	2	2	
保証金	40,284	40,284	
その他固定資産合計	40,286	40,286	0
固定資産 合計	36,964,721	38,964,721	△2,000,000
資産 合計	40,204,230	44,237,070	△4,032,840
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
預り金	47,818	61,589	△13,771
流動負債 合計	47,818	61,589	△13,771
2 固定負債			
運営資金引当金	28,300,000	30,300,000	△2,000,000
80周年資金引当金	1,124,435	1,124,435	
関プロ茨城引当金	2,500,000	2,500,000	
災害積立引当金	5,000,000	5,000,000	
固定負債 合計	36,924,435	38,924,435	△2,000,000
負債 合計	36,972,253	38,986,024	△2,013,771
<b>III 正味財産の部</b>			
1 一般正味財産	3,231,977	5,251,046	△2,019,069
正味財産 合計	3,231,977	5,251,046	△2,019,069
負債及び正味財産合計	40,204,230	44,237,070	△4,032,840

# 正味財産増減計算書

令和 6 年 4 月 1 日から 令和 6 年 7 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常 増減の部			
(1) 経 常 収 益			
① 受 取 入 会 金	( 10,000)	( 30,000)	Δ20,000
受 取 入 会 金	10,000	30,000	Δ20,000
② 受 取 会 費	( 10,203,900)	( 10,611,400)	Δ407,500
正会員受取会費	5,865,000	6,529,000	Δ664,000
準会員受取会費	108,900	122,400	Δ13,500
賛助会員受取会費	4,230,000	3,960,000	270,000
③ 事 業 収 益	( 7,929,539)	( 7,335,513)	( 594,026)
講習会 収 益	845,491	1,042,383	Δ196,892
図書等領布収益	724,911	1,421,854	Δ696,943
事業 受託収益	2,336,657	2,308,541	28,116
手数料 収 益	99,680	151,340	Δ51,660
委員会部会等事業収益	3,922,800	2,411,395	1,511,405
④ 雑 収 益	( 3,438,679)	( 3,242,755)	( 195,924)
雑 収 益	3,438,679	3,242,755	195,924
経常 収益計	21,582,118	21,219,668	362,450
(2) 経 常 費 用			
① 事 業 費			
事業 経 費	( 4,119,952)	( 3,600,162)	( 519,790)
旅 費 交 通 費	430,137	555,000	Δ124,863
通 信 運 搬 費	538,578	651,812	Δ113,234
消 耗 品 費	7,591	21,042	Δ13,451
印 刷 製 本 費	363,561	425,238	Δ61,677
賃 借 料	107,675	197,555	Δ89,880
諸 謝 金	44,548	94,683	Δ50,135
支 払 助 成 金	169,000	269,300	Δ100,300
支 払 寄 付 金	130,000	200,000	Δ70,000
委 託 費	98,128		98,128
図 書 仕 入 費	475,254	712,787	Δ237,533
諸 会 費	1,686,350	402,475	1,283,875
広 告 宣 伝 費	22,000	44,000	Δ22,000
雑 費	47,130	26,270	20,860
事業 費 計	4,119,952	3,600,162	519,790
② 管 理 費			
給 料 手 当	7,255,984	6,979,461	276,523
福 利 厚 生 費	1,480,048	1,407,690	72,358
中 退 金 掛 金	198,020	188,000	10,020
総 会 費	2,161,482	3,117,966	Δ956,484

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
理 事 会 費	163,514	152,621	10,893
諸 会 議 費	10,000	10,000	
連 合 会 費	986,870	1,540,480	△553,610
団 体 会 費	103,200	96,200	7,000
会 計 報 酬	88,000	88,000	
租 税 公 課	923,600	952,200	△28,600
旅 費 交 通 費	107,362	154,514	△47,152
通 信 運 搬 費	730,538	748,011	△17,473
消 耗 品 費	136,458	291,300	△154,842
印 刷 製 本 費	172,920		172,920
機 械 借 損 費	651,722	713,670	△61,948
慶 弔 費	592,607	863,030	△270,423
家 賃	548,829	548,829	
事 務 所 共 益 費	410,619	410,619	
雑 費	202,083	84,744	117,339
管 理 費 計	16,923,856	18,347,335	△1,423,479
経 常 費 用 計	21,043,808	21,947,497	△903,689
評価損益等調整前当期経常増減額	538,310	△727,829	1,266,139
③ 特定資産評価損	( 0 )	( 524,435 )	( △524,435 )
特定資産積立預金繰入額		524,435	△524,435
特定資産評価損益等	0	△524,435	524,435
評価損益等 計	0	△524,435	524,435
当期経常増減額	538,310	△1,252,264	1,790,574
2 経常外増減の部			
(1) 経常外 収 益			
経常外 収益計	0	0	0
(2) 経常外 費 用			
経常外 費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	538,310	△1,252,264	1,790,574
当期一般正味財産増減額	538,310	△1,252,264	1,790,574
一般正味財産期首残高	2,693,667	6,503,310	△3,809,643
一般正味財産期末残高	3,231,977	5,251,046	△2,019,069
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,231,977	5,251,046	△2,019,069

# 財 産 目 録

令和 6 年 7 月 31 日 現在

(単位：円)

科	目	金	額
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金・預金			
	現金	190,478	
	普通預金		
	常陽銀行県庁支店	1,593,493	
	常陽銀行本店	536,644	
	東日本銀行	562,769	
	関プロ茨城大会	149,838	
	棚卸資産	206,287	
	流動資産合計		3,239,509
<b>2 固定資産</b>			
<b>(1) 特定資産</b>			
	その他積立預金		
	運営資金積立預金	28,300,000	
	80周年積立預金	1,124,435	
	関プロ茨城積立預金	2,500,000	
	災害積立預金	5,000,000	
	特定資産合計	36,924,435	
<b>(2) その他固定資産</b>			
	什器備品	2	
	保証金	40,284	
	その他固定資産合計	40,286	
	固定資産合計		36,964,721
	資産合計		40,204,230
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
	預り金	47,818	
	流動負債合計		47,818
<b>2 固定負債</b>			
	運営資金引当金	28,300,000	
	80周年資金引当金	1,124,435	
	関プロ茨城引当金	2,500,000	
	災害積立引当金	5,000,000	
	固定負債合計	36,924,435	
	負債合計		36,972,253
	正味財産		3,231,977

# 予算管理表 (令和5年4月1日から令和5年7月31日まで)

※進捗率の目安・4/12ヶ月 = 33.3%

I 事業活動収支の部

( 決算額は税込み額 )

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備 考
<b>(1) 事業活動収入</b>			(単位: 円)				
入会金収入	入会金収入	入会金収入	50,000	10,000	40,000	20.00	賛助会@10,000×1社
会費収入	会費収入	正会員会費収入	21,000,000	5,865,000	15,135,000	27.93	@12,000/年・人
		準会員会費収入	432,000	108,900	323,100	25.21	@10,800/年・人
		賛助会員会費収入	4,350,000	4,230,000	120,000	97.24	@30,000 (年会費) × 141社 ※年度初めに年会費を納めてもらっているため
		事業収入	42,142,800	7,929,539	34,213,261	18.82	
講習会収入	講習会収入	法定定期講習会収入	1,220,000	20,491	1,199,509	1.68	※委託費は年度後半納入予定
		指定講習会収入	2,700,000	825,000	1,875,000	30.56	10/4水戸 (64名)
		研修講習会収入	1,790,000	0	1,790,000	0.00	
		図書等頒布収入	2,760,000	724,911	2,035,089	26.26	
		出版図書収入	1,400,000	300,850	1,099,150	21.49	県条例 宅地開発資料集
		用紙等頒布収入	10,000	0	10,000	0.00	
		斡旋図書収入	1,300,000	392,161	907,839	30.17	
		表示板頒布収入	50,000	31,900	18,100	63.80	
		事業受託収入	23,264,000	2,336,657	20,927,343	10.04	
		試験受託収入	3,500,000	2,148,960	1,351,040	61.40	1・2級建築士試験受託費 第1回805,860 第2回1,343,100 ※第3回委託費は12月上旬納入予定
調査受託収入	3,278,000	0	3,278,000	0.00	建築パトロール委託費		
判定士認定業務受託収入	3,080,000	0	3,080,000	0.00	応急危険度判定士関係業務委託費		
事務受託収入	1,040,000	89,797	950,203	8.63	1級免許受付業務受託費 木耐震養成講習会		
耐震診断派遣業務受託収入	12,366,000	97,900	12,268,100	0.79	市町村委託費		
手数料収入	2,735,000	99,680	2,635,320	3.64			
二級・木造建築士事務手数料収入	2,735,000	99,680	2,635,320	3.64	新規@24,400×2名 書換等@5,900×8名 証明書@400×4名 送料4名 ※12月の試験合格発表以降の納入予定		
委員会等事業収入	7,673,800	3,922,800	3,751,000	51.12			
事業収入	7,673,800	3,922,800	3,751,000	51.12	CPD登録料・更新料等1,185,800 ゴルフ大会584,000 総会990,000 納涼会1,086,000 他		
補助金等収入	事業助成金収入	200,000	0	200,000	0.00		
連合会助成金収入	200,000	0	200,000	0.00	知事指定・建築士の日 ※助成金は年度末納入予定		
雑収入	受取利息収入	0	0	0	0.00	普通預金・定期預金 利息	
雑収入	雑収入	9,060,000	3,438,679	5,621,321	37.95		
資料発送支部負担金収入	3,300,000	904,244	2,395,756	27.40	支部より毎月の発送費収入566,244 企業PRチラシ同封サービス料338,000		
広告・協賛金収入	5,260,000	2,499,000	2,761,000	47.51	苗木事業1,000,000 苗木事業広告900,000 けんちく茨城広告240,000 パナー-広告200,000 他		
雑収入	500,000	35,435	464,565	7.09	送料21,290 県央印刷代14,145 他		
<b>事業活動収入計(A)</b>			<b>77,234,800</b>	<b>21,582,118</b>	<b>55,652,682</b>	27.94	

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備	考
<b>(2) 事業活動支出</b>			<b>(単位：円)</b>					
事業費支出			32,300,000	4,119,952	28,180,048	12.76		
	講習会費支出		2,306,000	251,670	2,054,330	10.91		
		法定定期講習会費支出	490,000	152,843	337,157	31.19	(6/14)120,220	その他経費32,623
		指定講習会費支出	1,310,000	58,159	1,251,841	4.44	案内発送料	※講習会以降での支出見込み
		研修講習会費支出	506,000	40,668	465,332	8.04		
	けんちく茨城印刷費支出		1,000,000	331,920	668,080	33.19	けんちく茨城No.113製作費326,040	その他経費5,880
	情報通信普及推進費支出		330,000	245,300	84,700	74.33	H P作成費157,300	委員会専用ページ作成費88,000
	C P D制度推進費支出		393,000	28,624	364,376	7.28	カード作成費3,080	案内発送料16,044 他
	委託事業費支出		14,444,000	482,515	13,961,485	3.34		
		調査業務実施費支出	2,664,000	2,000	2,662,000	0.08	建築パトロール委託費	※年度後半支出見込み
		応急危険度判定士認定業務費支出	880,000	2,000	878,000	0.23	案内発送料	※年度後半支出見込み
		試験業務実施費支出	580,000	246,317	333,683	42.47	建築士試験学科	
		事務受託支出	745,000	127,520	617,480	17.12	2級免許作成費29,601	木耐震養成講習会49,759 他 ※年度後半支出見込み
		耐震診断派遣業務委託費支出	9,575,000	104,678	9,470,322	1.09		※木耐震事業が主な科目なので、年度後半に支出が見込まれる
	普及宣伝費支出		1,150,000	179,463	970,537	15.61		
		対社会的事業費支出	450,000	100,000	350,000	22.22	ゴルフチャリティー金	
		会員増強促進費支出	300,000	57,463	242,537	19.15	会員証作成費4,840	会員増加表彰20,000 入会申込書印刷代32,623
		広報費支出	400,000	22,000	378,000	5.50	広告料	
	研修費支出		4,320,000	1,484,145	2,835,855	34.36		
		研修費支出	650,000	0	650,000	0.00	日帰り見学会(11月3日開催)	
		親睦事業費支出	3,670,000	1,484,145	2,185,855	40.44	ゴルフ大会320,281	納涼会1,156,640 他
	委員会費支出		1,200,000	224,905	975,095	18.74	各委員会の旅費154,000	会計監査39,037 会場費25,000 他
	青年女性委員会費支出		1,867,000	334,058	1,532,942	17.89	青年(関プロ大会等)205,000	女性(各セミナー)125,967 全建女東京大会 他
	助成金支出		850,000	0	850,000	0.00	ブロック・支部助成金	文化賞・学生賞
	賛助会活動費支出		200,000	39,582	160,418	19.79	幹事会・全体会議経費	
	まちづくり活動費支出		390,000	0	390,000	0.00	ガイドマップ打合せ	
	出版事業費支出		1,850,000	475,254	1,374,746	25.69		
		図書製本費支出	600,000	98,010	501,990	16.34	県条例	宅地開発資料集
		法令用紙作成費支出	0	0	0	0.00		
		斡旋図書仕入費支出	1,200,000	377,244	822,756	31.44		
		表示板仕入費支出	50,000	0	50,000	0.00	表示板	
	地域貢献活動費支出	地域貢献活動費支出	2,000,000	42,516	1,957,484	2.13		※苗木代は年度後半での支出見込み
管理費支出			49,358,000	16,923,856	32,434,144	34.29		
	給料手当支出		19,600,000	7,255,984	12,344,016	37.02		
		給料支出	13,900,000	4,653,760	9,246,240	33.48	4月～7月分	
		手当支出	5,700,000	2,602,224	3,097,776	45.65	4月～7月分・賞与1回	
	中退金掛金支出		648,000	198,020	449,980	30.56	退職金積立	
	福利厚生費支出		3,600,000	1,480,048	2,119,952	41.11	社会保険1,041,601	労働保険349,235 他
	会議費支出		3,380,000	2,334,996	1,045,004	69.08		
		総会費支出	2,200,000	2,161,482	38,518	98.25	5/31開催(令和6年度通常総会)	
		理事会費支出	680,000	163,514	516,486	24.05	旅費117,000	会場費等34,514 臨時会議12,000
		諸会議費支出	500,000	10,000	490,000	2.00	関プロ理事会懇親会費	

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備	考
管理費支出 (つづき)	会計報酬支出		270,000	88,000	182,000	32.59	報酬額：月22,000円	
	租税公課費支出		1,900,000	923,600	976,400	48.61	県民税・市民税 消費税	
	負担金支出		6,800,000	1,090,070	5,709,930	16.03		
		連合会費支出	6,160,000	986,870	5,173,130	16.02	4月～5月分@290円	
		関ﾌﾟ会費支出	400,000	0	400,000	0.00	年会費	
		団体会費支出	240,000	103,200	136,800	43.00	建築関係団体交流会30,000 やみぞの森30,000 他団体43,200	
	旅費交通費支出		500,000	107,362	392,638	21.47	ガソリン代48,270 会長・役員、事務局員出張費59,092	
	通信運搬費支出		2,900,000	730,538	2,169,462	25.19	メール便568,523 電話・FAX71,468 宅急便代37,367 他	
	什器備品費支出		150,000	0	150,000	0.00		
	消耗品費支出		950,000	136,458	813,542	14.36	コピー用紙代91,575 事務用品44,883	
	印刷製本費支出		2,010,000	172,920	1,837,080	8.60	封筒印刷代 会員名簿印刷代	
	慶弔費支出		2,000,000	592,607	1,407,393	29.63	香典・花環(会員4名 家族10) 祝い金(会員結婚0件 他団体9件) 見舞金1件 会費5件 電報料	
	家賃支出		1,100,000	548,829	551,171	49.89	会館家賃(半年分)	
	事務所共益費支出		820,000	410,619	409,381	50.08	会館共益費(半年分)	
	機械借損費支出		2,250,000	651,722	1,598,278	28.97	車リース・保険料158,540 コピー機チャージ料36,902 コピー機リース料53,240 印刷機リース料285,120 保守料61,600 HOMEセキュリティ38,720 他	
	雑支出		480,000	202,083	277,917	42.10	振込手数料23,485 登記簿事務経費77,000 会計ソフト使用料42,900 他	
予備費支出	予備費支出		1,523,894	0	1,523,894	0.00		
<b>事業活動支出計(B)</b>			<b>83,181,894</b>	<b>21,043,808</b>	<b>62,138,086</b>	<b>25.30</b>		
①事業活動収支差額(A)-(B)			△ 5,947,094	538,310	△ 6,485,404	△ 9.05		

## II 投資活動収支の部

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備	考
<b>(1) 投資活動収入</b>			<b>(単位：円)</b>					
特定資産取崩収入	積立預金収入		4,000,000	0	4,000,000	0.00		
		運営資金積立資金取崩収入	4,000,000	0	4,000,000	0.00		
		80周年積立資金取崩収入	0	0	0	0.00		
		関ﾌﾟ茨城大会積立資金取崩収入	0	0	0	0.00		
<b>投資活動収入計(C)</b>			<b>4,000,000</b>	<b>0</b>	<b>4,000,000</b>	<b>0.00</b>		
<b>(2) 投資活動支出</b>								
特定資産取得支出	積立預金取得支出		500,000	0	500,000	0.00		
		運営資金積立預金取得支出	0	0	0	0.00		
		80周年積立預金取得支出	500,000	0	500,000	0.00		
		関ﾌﾟ茨城積立預金取得支出	0	0	0	0.00		
		災害積立金支出	0	0	0	0.00		
固定資産取得支出	什器備品購入支出		0	0	0			
		什器備品購入支出	0	0	0	0.00		
<b>投資活動支出計(D)</b>			<b>500,000</b>	<b>0</b>	<b>500,000</b>	<b>0.00</b>		
②投資活動収支差額(C)-(D)			<b>3,500,000</b>	<b>0</b>	<b>3,500,000</b>	<b>0.00</b>		

## III 財務活動収支の部

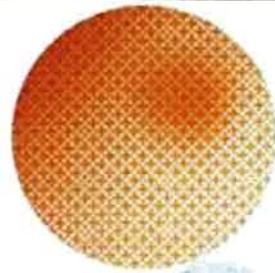
大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備	考
<b>(1) 財務活動収入</b>			<b>(単位：円)</b>					
<b>財務活動収入計(E)</b>			<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>			
<b>(2) 財務活動支出</b>								
<b>財務活動支出計(F)</b>			<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>			
③投資活動収支差額(E)-(F)			<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>			
④当期収支差額①+②+③			△ 2,447,094	538,310	△ 2,985,404		4月～7月分の収支差額	
⑤前期繰越収支差額			2,447,094	2,447,094	0	100.00	前期(令和5年度)からの繰越額	
次期繰越収支差額④+⑤			<b>0</b>	<b>2,985,404</b>	<b>△ 2,985,404</b>		8月への繰越額	



第66回 建築士会全国大会  
鹿児島大会(56名)

2024  
10.25 FRI

会場：サテライト  
（鹿児島県立文化センター）



Kagoshima Convention 2024  
Learn Together of A. Architects & Building Engineers & Engineers



もえよ！ 建築維新  
たぎる地で築くみらい

鹿児島大会公式サイト（PDF:10/28）

ご参考	R5.静岡	108名
	H28.大分	52名
	H22.佐賀	48名
	H15.宮崎	44名

変革の時代を迎えた今、変わりゆく建築を取り巻く様々な状況を好機ととらえ、かつて幕末の維新を駆け抜けた薩摩の志士のように、『建築維新』を主軸にこれからの建築の可能性を考える。

南風吹きたぎる鹿児島の地に集い、これからの建築を担い、未来を築く若い世代と共に、建築士が築く未来について熱い議論を交わそう。

も  
燃えよ！

活火山「桜島」を背景に  
建築に対する熱い議論を交わそう。



- 大会概要
- スケジュール
- エクスカーション
- アクセス
- 事務局
-  お申

# 第66回 建築士会全国大会 鹿児島大会

～鹿児島市～

空港バス...金生町(きんせいちょう)または市役所前下車・徒歩5分

## 1日目 10月24日(木)

- 記者会見 ●連合会理事・士会長合同会議 ●全国建築士フォーラム
- 全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会総会

## 2日目 10月25日(金)

- 交流セッション ●鹿児島セッション
- 記念フォーラム『建築維新ではじまる未来』  
文化人 ..... 林 望(作家)  
エンジニア ..... 後藤一真(Arup)  
建築家 ..... 大西麻貴(o+h/横浜国立大学Y-GSA教授)  
コーディネーター... 鱒坂 徹(鹿児島県建築士会)
- 大会式典 ●大交流会(会場/かんまちあ)

※上記内容は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

## 3日目 10月26日(土)

- エクスカーション(地域交流見学会)



大会概要  
スケジュール  
エクスカージョン  
アクセス  
事務局  
お申

第66回 建築士会全国大会 鹿児島大会

⑪ 景観まちづくりセッション	10:00~12:00	カクイックス交流センター	2階	中ホール
⑫ 歴史まちづくりセッション/第11回全国ヘリテージマネージャー大会	10:00~12:00	カクイックス交流センター	1階	県民ホール
⑬ 木のまちづくりセッション	10:00~12:00	カクイックス交流センター	4階	大研修室4
⑭ 第18回 木の建築賞	10:00~12:00	鹿児島県産業会館	2階	ホール
⑮ 環境部会セッション	10:00~12:00	カクイックス交流センター	3階	中研修室1
⑯ 鹿児島セッション	9:30~12:00	(集合場所 鹿児島駅前)		
⑰ 記念フォーラム	13:00~14:30	宝山ホール	1階	ホール
⑱ 大会式典	15:00~17:00	宝山ホール	1階	ホール
⑲ 大交流会	18:00~20:00	かんまちあ		
⑳ 記念展示	10:00~17:00	宝山ホール	2階	ロビー
㉑ 企業出展	10:00~17:00	宝山ホール	地階	アート・ギャラリー
㉒ 物産ブース	10:00~17:30	宝山ホール	前庭	
㉓ 弁当配布(事前申込分のみ)	11:00~13:30	宝山ホール	1階	ホワイエ
㉔ 飲食ブース	10:00~16:00	鹿児島市中央公園		

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
⑮		総合受付(宝山ホール)												
⑬ ⑭		交流セッション(青年・女性・街中(空き家)・福祉・防災・景観・歴史・木のまち・木の建築賞・環境)												
⑯		鹿児島セッション												
⑰		記念フォーラム(宝山ホール)												
⑱		大会式典(宝山ホール)												
⑲		大交流会(かんまちあ)												
⑳ ㉑		記念展示、企業出展(宝山ホール)												
㉒		物産ブース(宝山ホール 前庭)												
㉓		弁当配布(宝山ホール)												
㉔		飲食ブース(鹿児島市中央公園)												

10月26日(土) 地域交流見学会(エクスカージョン)

プログラム(15コース)	時間	発着場所
Aコース さつまの小京都「知覧」と蒸溜所めぐり	8:15~17:00	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Bコース 「霧島」黒酢の壺畑と桜島絶景めぐり	8:15~17:30	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Cコース 「指宿」砂むし温泉と薩摩伝承館めぐり	8:00~17:00	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Dコース 「もえる桜島」ぐるーり1周、新たな発見!めぐり	8:00~17:20	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Eコース 武家屋敷の街「出水」建築物と町並みめぐり	8:00~17:30	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Fコース 日本遺産まち歩きと維新の足跡めぐり	8:25~17:15	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Gコース 種子島宇宙センターと古民家めぐり	7:00~18:45	種子・屋久高速船旅客ターミナル
Hコース 桜島から大隅半島縦断 温故知新の旅(1泊2日)	8:00~翌14:30	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Iコース パワースポットをめぐり霧島温泉で癒やされる旅(1泊2日)	8:20~翌14:30	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Jコース 世界自然遺産「屋久島」を堪能する旅(1泊2日)	7:15~翌16:10	種子・屋久高速船旅客ターミナル
Kコース 「奄美大島」伝統・文化・世界自然遺産をめぐり(1泊2日)	8:00~翌9:30	発:鹿児島空港国内線ターミナル 着:奄美市ホテル
Lコース 鱈の旨味と世界にひとつオリジナル焼酎づくりコース	8:15~17:00	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Mコース 「甕島」大自然のアートと絶景コース	7:10~18:50	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Nコース 東シナ海乗り鉄ぐるめコース	8:30~14:15	発:鹿児島中央駅前アミューズ広場 着:新八代駅
Oコース 大正〜令和 かごしまの「顔」今昔まち歩きコース	9:00~11:30	発:カクイックス交流センター 着:センテラス天文館

## 会費値上げ額：検討材料（案）【令和7年度～】

【正会員】本部12,000円／年会費

【正会員】支部12,000円／年会費例

【単位：円】

値上額／月	値上額／年	本部年会費	支部年会費例	合計
300	3,600	15,600	15,600	31,200
400	4,800	16,800	16,800	33,600
500	6,000	18,000	18,000	36,000

★ 東京建築士会は、R7年～年6千円の値上げをR6年総会で承認  
'（本部年会費 18,000円を → 本部年会費 24,000円に）

## 賛助会費の値上げ検討材料案【令和7年度～】

【賛助会員企業】現在、30,000円

【単位：円】

値上額／月	値上額／年	本部年会費
833	10,000	40,000
1250	15,000	45,000
1666	20,000	50,000

※ 建築士会は現在、**30,000円**  
☆ 事務所協会は現在、**50,000円**

## 正・準会員の会費

【現状】平成8年からの28年間、会費は値上げしていない

### 値上げ理由

- 1 消費税、通信費、印刷費、封筒代等の値上げに対応したい
- 2 会員減少に伴う会費収入減少による
- 3 事業収入(講習・研修会費、委託費など)の減少に伴う
- 4 積立金(運営資金)の減少
- 5 ※正会員は現在、本部 12,000円 + 支部 12,000円 ≒ 計24,000円
- 6 事務所協会は、1人事務所の場合は現在、42,000円のみ

## 賛助会費

【現状】平成11年から25年間、会費は値上げしていない

### 値上げ理由

- 1 事務所協会は会費 5万円の為、差が、2万円もある
- 2 消費税、通信費、印刷費、封筒代等の値上げに対応したい
- 3 事業収入及び会費収入の減少などの財政事情による
- 4 積立金(運営資金)の減少

## 令和6年度 建築士会の主な事業日程(月別) R6.8.9現在



← 士会Webサイト

☆ 主な事業は、様々な事情により予告なく変更する場合がございます。

月	日時	曜日	人数	事業名	会場	
8	6	火	14	とうかい 子どもキャンパス	東海村	27
	8	木	31	定期講習(9:25～17:30)	開発公社1階	28
	9	金	103	木造住宅耐震診断士養成講習会	市町村会館	29
	20	火	12	総務企画委員会	市町村会館	30
	21	水	11	情報広報委員会	市町村会館	31
	24	土	57	第13回ボウリング大会	大学ポウル水戸店	32
	26	月		発表 二級・木造建築士「学科の試験合格者」	普及センター	33
	29	木	44	理事会・支部長会	市町村会館	34
	31	土	26	一級製図見学会	茨城県内の大学	35
9	4	水		発表 一級建築士「学科の試験合格者」	普及センター	36
	7	土	56	ソフトボール大会	東野市民運動場	37
	10	火	45	定期講習(9:25～17:30)	開発公社4階	38
	11	水	17	ラブアークセミナー：改正相続法 空き家問題編	水戸市内	39
	15	日		二級建築士「製図試験」	水戸市内	40
	20	金	43	応急危険度判定士養成講習会	県庁9階講堂	41
	25	水		わくわくセミナー「AIにパースを描いてもらおう」	土浦市三中地区公民館	42
	28	土		ソフトボール大会(予備日)	東野市民運動場	43
10	2	水		関東甲信越建築士会ブロック会「理事会」	上野ビジネスセンター	44
	4	金	88	知事指定講習「建築士会 技術講習会」	研修センター	45
	5	土		建設フェスタ	笠松運動公園	46
	13	日		一級・木造建築士「製図試験」	水戸市内	47
	25	金	56	第66回全国大会「鹿児島大会」	鹿児島市「宝山ホール」	48
	26	土		とうかい 子どもキャンパス	東海村	49
11	3	日		第31回日帰り見学会	関東圏内	50
	12	火		監理技術者講習	市町村会館	51
	19	火		総務企画委員会	市町村会館	52
	29	金		理事会・支部長会	市町村会館	53
12	4	水		木造住宅耐震診断士養成講習会(案)	県南(つくば)	54
	5	木		二級・木造建築士試験「製図試験の合格発表」	普及センター、建築士会	55
	18～19	水～木		建築士免許 一斉受付(二級・木造)	建築会館	56
	25	水		一級建築士試験「製図試験の合格発表」	普及センター、建築士会	57
1	21～22	火～水		建築士免許 一斉受付(一級/二級/木造)	建築会館	58
	25	土		とうかい 子どもキャンパス	東海村	59
	30	木		第20回賀詞交歓会	ホテルレイクビュー水戸	60
	20～31			建築パトロール事業 19支部20地区35市町村52班	県内	61
2	8	土		牛久市：カップ塾	ひたち野うしく小学校	62
	14	金		知事指定講習「建築士会 技術講習会」	研修センター	63
	20	木		支部事務局会議	ウエストヒルズ水戸	64
	21	金		全国職員会議	ウエストヒルズ水戸	65
3	1	土		牛久市：カップ塾	中根小学校	66
	18	火		総務企画委員会	市町村会館	67
	中旬～下旬			会員美術展～1週間(予定)	水戸市内	68
	27	木		理事会・支部長会	市町村会館	69
4～5	関ブロ 理事会(茨城が担当)・・・プラザホテル or レイクビュー					

## 茨城県震災建築物「応急危険度判定士」登録・認定制度のご案内

茨城県土木部都市局建築指導課

茨城県には、大地震が発生した場合に、余震等による建築物の倒壊などの二次災害防止を目的としてボランティアで建築物の判定活動をする、**応急危険度判定士制度**があります。

平成23年3月11日の東日本大震災においては、県内28市町村で、延べ929名の判定士が15,863棟の建築物を判定し、二次災害の防止に寄与しました。

現在、約1,900名の判定士が登録されており、今年度も新規登録していただける方を募集しますので、ぜひご協力をお願いいたします。

### 応急危険度判定とは

応急危険度判定は、地震により被災した建築物について、その後の余震等による倒壊の危険性や建築物の部分等の落下・転倒の危険性をできる限り速やかに判定し、その結果に基づき被災建築物の使用にあたっての危険性を情報提供することにより、被災後の二次的災害を防止することを目的としています。

### 判定士の認定

判定士の認定は、知事が行います。

- ・対象者は県内に在住又は在勤し、次のいずれかに該当する方です。
  - (1) 建築士法第2条第1項の建築士（1級建築士・2級建築士・木造建築士）
  - (2) 建築基準法施行規則第6条の6に規定する特定建築物調査員（※ 法改正前の特殊建築物等調査資格者を含む。）
  - (3) 前各号に規定する者のほか、知事が認めた者
- ・認定者には判定士認定証を交付します。
- ・認定証の有効期間は5年間です。（5年ごとに更新が必要）

### 講習会の開催

判定士として登録するためには、県主催の講習会を受講する必要があります。

- ・日 時 令和6年9月20日（金）13:00～17:00（予定）
- ・場 所 「茨城県庁」 9階 講堂  
水戸市笠原町978-6 電話 029-301-4716
- ・受講料 **無料**
- ・お申込み 別紙の受講申込書に記入の上、**顔写真を添えて8月30日（金）までに**、下記、茨城県建築士会宛てにお申込みください。申込者には後日、受講券をお送りします。

※ なお、一級建築士の方で、二級・木造建築士の時に判定士の講習を受講された方は、その判定士の認定番号をお知らせ下さい。

お申込み・お問い合わせ先

〒310-0852

水戸市笠原町978-30 建築会館2階

一般社団法人 茨城県建築士会 判定士係

茨城県建築士会 Web サイト

<https://ishikai.com>

TEL 029-305-0329



web サイト

2024年度 建築士 定期講習日程 及び 講習会場等について

主催:登録講習機関 (公財)建築技術教育普及センター (担当団体: (一社)茨城県建築士会)

1. 受講申し込み方法、受付・担当団体案内

受講申し込みは、原則として普及センターのホームページから インターネットによる申し込みになります。

普及センターHP ⇒ <https://www.jaeic.or.jp/gyomu/teiki/houshiki.html>



普及センターHP

※ インターネットによる申し込みが困難な方については、普及センターHPより申込書をダウンロードの上、郵送等によりお申込ください。

(申込書ダウンロードページ ⇒ [https://www.jaeic.or.jp/gyomu/off\\_teiki/dl12moku.pdf](https://www.jaeic.or.jp/gyomu/off_teiki/dl12moku.pdf))



申込書ダウンロード

- (1) 担当団体 茨城県建築士会
- (2) 住所 〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978-30 建築会館2階
- (3) 電話 029-305-0329
- (4) 申込締切 各会場とも前月の30日まで (定員となり次第締め切りますので、ご注意ください。)
- (5) 受講手数料 12,980円(消費税含む)

2. 講習日及び講習会場案内、申込受付等

(1) 講習日及び講習会場、定員

会場コード	講習日	講義方式	講習会場名	担当団体	募集定員
<del>2A-01</del>	6月14日(金)	講師+DVD	茨城県開発公社ビル4階	茨城県建築士会	<del>締切り</del>
<del>2A-02</del>	8月8日(木)	DVDのみ	茨城県開発公社ビル1階	茨城県建築士会	<del>52名</del>
2A-03	9月10日(火)	講師+DVD	茨城県開発公社ビル4階	茨城県建築士会	66名

(2) 講習会場案内

会場名: 茨城県開発公社ビル 4階 大会議室、1階 中会議室(2A-02 8/8のみ)
住所: 水戸市笠原町 978-26
※ 駐車場はございますが、駐車台数には限りがございます。お車の方はお早めにお越し下さい。
※ 今年からお弁当屋さんの注文取りがなくなりましたので、各自でのご対応をお願い致します。

(3) 講習の時間割 (時間割について、一部変更となる場合があります。)

項目	時間	内容	
受付開始	9:25~	・講習会場への入場及びテキストの配布等	
受講説明	9:45~ 9:50	・講習概要の説明、注意事項の説明	
講義	9:50~11:55	・建築物の建築に関する法令①(1.最近の建築関係法令の動き) (休憩 5分含む)	
休憩	11:55~12:55	..... 60分の昼食休憩 .....	
講義	12:55~13:55	・建築物の建築に関する法令②( 2.建築基準法 3.建築士法) ..... 10分の休憩 .....	
	14:05~16:10	・設計及び工事監理に関する科目 (休憩 5分含む)	
修了 考查	一級 建築士	・建築物の建築に関する法令に関する科目 ・設計及び工事監理に関する科目	40問 正誤方式
	二級 建築士	・建築物の建築に関する法令に関する科目 ・建築物(法3条に規定する建築物を除く)の設計及び 工事監理に関する科目	35問 正誤方式
	木造 建築士	・木造の建築物の建築に関する法令に関する科目 ・木造の建築物(法3条及び3条の2に規定する建築物 を除く)の設計及び工事監理に関する科目	30問 正誤方式

☆ HBの黒鉛筆かシャープペン、消しゴムを忘れずにご持参下さい。(修了考查で使用します)

☆ 受講票もお忘れなく。当日、受付にて受講票をご提示後に、講習テキストをお渡します。

なお、修了考查において、講義で使用した講習テキストを参照が可能です。

## “建築士会 技術講習会” ( 士法第22条の4第5項 )

茨城県告示1455号の指定講習(ご注意…士法22条の2とは別の講習です) ★事務所更新に合わせて5年に一度は受講しましょう

主 催：(一社)茨城県建築士会  
(公社)日本建築士会連合会  
後 援：(一社)茨城県建設業協会  
(一社)茨城県建築士事務所協会  
(一財)茨城県建築センター

日 時：①.令和6年10月4日(金) 午前9時40分～午後3時50分 (受付:午前9時10分～)  
②.令和7年2月14日(金) 午前9時40分～午後3時50分 (受付:午前9時10分～)

会 場：茨城県建設技術研修センター 水戸市青柳町4193 (TEL:029-228-3881)

募 集 人 員：先着150名 (テキストは受講者のみ講習会の当日に配布します)

受 講 料：士会員 … 12,000円 非会員 … 15,000円 (受講料・テキスト代・税込み)

申 込 方 法：下記の申込書に必要事項を記入し、FAXまたはe-mailにてお申込み下さい

**FAX : 029-305-0330                      e-mail : kyy05413@nifty.com**  
〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館 2階 (TEL: 029-305-0329)  
(一社)茨城県建築士会 技術講習会係 宛て

☆ **受講料は受講日の一ヶ月前までに、お振込み又は事務局窓口にて現金でお支払い願います。**

◎振込先 ・郵便局 ⇒ 00120-8-59384 口座名：一般社団法人茨城県建築士会  
・銀行から振込み ⇒ ゆうちょ銀行 ○一九(ゼロイチキュウ)店 当座 0059384

※お振込み手数料は、お客様ご負担でお願いします。

※ご入金後のキャンセルは、受講料を返金いたしませんのでご注意ください

◎建築士事務所登録の更新を【令和6年10月4日～令和7年10月3日】までに申請される方は、

①.の受講証明書が添付書類として有効です。(誓約書を提出済みの方も対象です)

事務所の更新が【令和7年2月14日～令和8年2月13日】の方は②.令和7年2月14日(金)の講習です

◎**受講券は受講料の納入確認後、受講日の一週間前までにFAXします。**※当日の朝、お弁当予約販売有り

☆ **いずれかにチェック → → →  ①.令和6年 10月4日 (金) ・  ②.令和7年 2月14日 (金)**

### “ 建築士会 技術講習会 ” 申込書

記入必須	氏 名		支 部 名	
	生 年 月 日	西 暦                      年   月   日	建築士会 CPD番号	※建築士会のCPD登録者のみ記入(11ケタ)
	電 話(携帯可)		F A X	—                      —
	会 社 名 <small>(建築士事務所の方は登録名)</small>		建 築 士 登 録 番 号	<input type="checkbox"/> 一級 <input type="checkbox"/> 二級 <input type="checkbox"/> 木造 第                      号
	建築士事務所番号    A・B・C 第                      号		二・木取得県	都 道 府 県
受講料：士会員 <input type="checkbox"/> 12,000円 <input type="checkbox"/> 非会員15,000円    【納入予定日：    年   月   日】				

※FAXの無い方、および受講券を郵送もしくはメールで希望の方は、ご記入ください。

- ・住所
- ・メールアドレス

全国の建築士会で受講できます！



# 既存住宅状況調査技術者 講習のご案内

平成28年6月に宅地建物取引業法が一部改正され、平成30年4月から既存住宅の売買時に、「既存住宅状況調査」に関する説明が義務付けられました。そして、既存住宅状況調査の実施は、登録機関の講習を修了した建築士のみ認められており、建築士の新たな業務として期待されています。

令和6年度の更新講習がスタートしました。令和3年度に既存住宅状況調査技術者となった方は、令和6年度内に更新講習を修了することで、資格を継続的に保持することができます。

## 【全国の建築士会が講習会を実施】

日本建築士会連合会は、既存住宅状況技術者講習団体として国土交通省に登録され、全国都道府県の建築士会が講習会を実施します。建築士の方は、ぜひこの機会に建築士会の講習を受講いただき、新たな建築士業務の資格を取得してください。

宅建業法改正対応版

### 受講のメリット

- ① 建築士だけに認められた業務である「既存住宅状況調査」の技術を幅広く習得  
国土交通省告示「既存住宅状況調査方法基準」に基づく調査方法や、関係法令、調査報告書の記載方法などの幅広い知識を身につけることができます。
- ② 公益社団法人に登録することにより高い信頼性を消費者等へアピール  
本講習修了者は、建築士法に基づく公益社団法人である日本建築士会連合会のホームページで公表しますので、消費者等へ高い信頼性をアピールできます。
- ③ 既存住宅売買瑕疵保険の調査の省略が可能  
別途、保険法人への登録が必要です。
- ④ 長期優良住宅化リフォーム推進事業における現況検査も可能
- ⑤ 建築士会CPD 5単位(更新講習は2単位)を付与  
講習修了者には、官公庁の設計・工事入札に活用できる建築士会CPD単位を付与します。

## 『更新講習』のご案内

CPD 2単位

### 受講対象

既存住宅状況調査技術者として講習団体に登録されている技術者

※受講時点で、既存住宅状況調査技術者の資格が有効期限内である方に限ります。 ※他団体に既存住宅状況調査技術者の資格を取得された方も受講できます。

▼受講料 (WEB申込) 17,000円(税込) (テキスト・修了証明書交付費用・登録料を含む)

▼講座内容 講義1(35分)+講義2(90分)+修了考査(30分)

### 講義1(35分)

既存住宅流通市場の現状と国の取り組み状況  
既存住宅状況調査技術者の役割  
既存住宅状況調査の概要  
遵守事項、調査の手順、情報開示  
既存住宅売買時における調査結果の活用

### 講義2(90分)

既存住宅状況調査方法基準とその詳細(その1)  
既存住宅状況調査方法基準とその詳細(その2)  
既存住宅状況調査に付随する非破壊検査その他の調査  
検査機器  
調査報告書の記入  
住宅の瑕疵の事例

### 修了考査

# (公社)日本建築士会連合会は、改正宅地建物取引業法に対応した「既存住宅状況調査技術者講習」を全国で実施します!

『新規講習』のご案内

CPD 5単位

受講対象

一級、二級、木造建築士

▼受講料 (WEB申込) **21,450円**(税込)

(テキスト・修了証明書交付費用・登録料を含む)

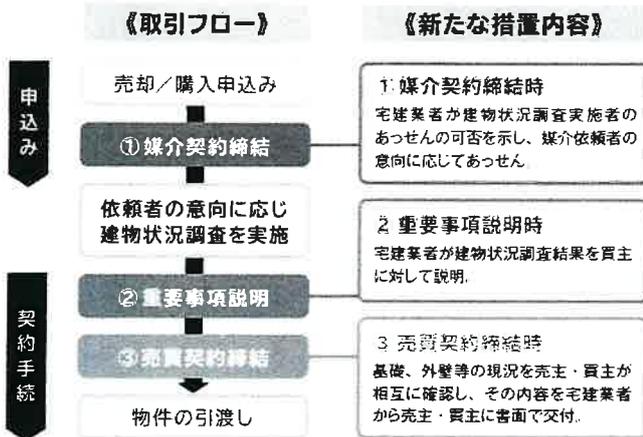
▼講座内容 講義1(120分)+講義2(180分)+修了考査(50分)

<p><b>講義1</b> (120分)</p> <p>既存住宅流通市場の現状と国の取り組み状況 既存住宅状況調査技術者の役割 既存住宅状況調査の概要 公正な業務実施のための遵守事項 既存住宅状況調査の手順 情報の開示 既存住宅売買時における調査結果の活用</p>	<p><b>講義2</b> (180分)</p> <p>既存住宅状況調査方法基準とその詳細(その1) 既存住宅状況調査方法基準とその詳細(その2) 既存住宅状況調査に付随する非破壊検査その他の調査検査機器 調査報告書の記入 住宅の瑕疵の事例</p>	<p>修了考査</p>
--	--	-------------

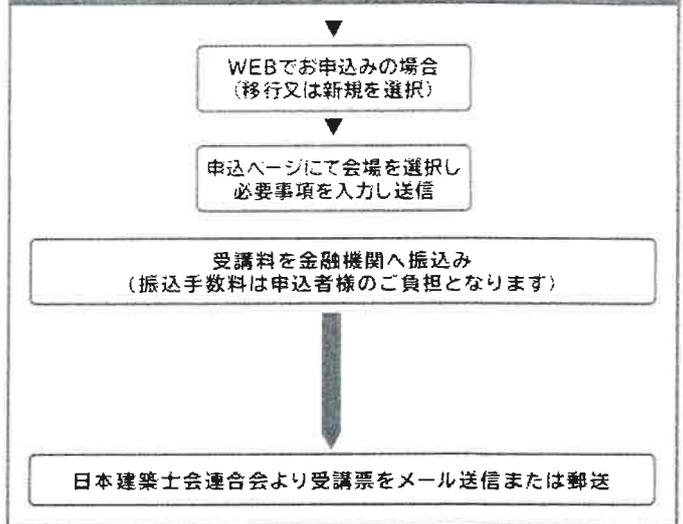
講習修了者には、修了証明書と既存住宅状況調査技術者カード(顔写真入り)を交付します。+講習修了者の氏名、勤務先等々、日本建築士会連合会のホームページで公表します。

宅地建物取引業法の改正に伴い、平成30年4月から建物状況調査等に関する措置が施行されました。

平成28年6月、宅地建物取引業法が改正され、売主・買主が安心して既存住宅の取引ができる市場環境を整備することを目的に、既存建物の取引に係る情報提供の充実に関する以下の三つの措置が講じられました。これらの措置は、平成30年4月から施行されました。但し、報酬を得て調査業務を行うことは建築士事務所に属する方のみに限られます。



「日本建築士会連合会」のホームページをご確認ください。  
<http://www.kenchikushikai.or.jp>



## 『新規講習』のご案内 《オンライン講習のみ》

CPD5単位

第3回 令和6年10月1日~15日 (9/17締切り)

申込先(日本建築士会連合会) ↓

<http://kenchikushikai.or.jp/koshukai/kizonjyutakujyokyochosa.html>

- 時間: 講義300分 修了考査50分(各回共通)
- 定員: 50名 申込受付順、定員に達し次第締切ります。
- 会場: オンライン
- 受講者: 建築士(一級、二級、木造)が対象になります。
- 受講料: 【WEB申込のみ:21,450円】(税込、テキスト・修了証明書交付費用・登録料を含む)

— 日程 — 《オンライン講習》

1. 5月1日~15日 4月17日締切り
2. 8月1日~15日 7月17日締切り
3. 10月1日~15日 9月17日締切り

## 『更新講習』のご案内 《オンライン講習のみ》

CPD2単位

第8回 令和6年9月1日~15日 (8/17締切り)

申込先(日本建築士会連合会) ↓

<http://kenchikushikai.or.jp/koshukai/kizonjyutakujyokyochosa.html>

- 時間: 講義125分 修了考査30分(各回共通)
- 定員: 200名 申込受付順、定員に達し次第締切ります。
- 会場: オンライン
- 受講者: 既存住宅状況調査技術者として講習団体に登録されている技術者  
※受講時点で既存住宅状況調査技術者の資格が有効期限内である方に限ります。  
※他団体に既存住宅状況調査技術者の資格を取得された方も受講できます。
- 受講料: 【WEB申込のみ:17,000円】(税込、テキスト・修了証明書交付費用・登録料を含む)

— 日程 — 《オンライン講習》

4. 7月1日~15日 6月17日締切り
5. 7月16日~30日 7月2日締切り
6. 8月1日~15日 7月17日締切り
7. 8月16日~31日 8月2日締切り
8. 9月1日~15日 8月17日締切り
9. 9月16日~15日 9月2日締切り
10. 10月1日~15日 9月17日締切り

2024年9月ラブアークセミナー

(一社) 茨城県建築士会 女性委員会

女性委員長 大谷 美由紀

担当：金子・篠根・飛田



## ラブアークセミナー「改正相続法・空き家問題編」講習会のご案内

コロナ禍も過ぎ、世の中がだいぶ落ち着きを取り戻してきたように感じております。さて、今回は2023年4月より相続に関する法改正が施行されました相続手続き等を分かり易く解説していきたいと思っております。いざ相続する立場になったときや、周りの方に相談された時、少しでも役立てれば幸甚に存じます。

講師は司法書士 諏訪知子先生をお招きし、改正相続法について詳しくお話しして頂きます。役立つ豆知識などアドバイスもして頂きますのでご興味のある方、ぜひご参加をお待ちしております。

\*\*\*\*\*

**内 容** 【改正相続法・空き家問題編】

**日 時** 2024年 9月11日(水) 18:30~20:30

**会 場** セキショウ・ウェルビーイング福祉会館(茨城県総合福祉会館)

4階小研修室(A)

住所 水戸市千波町1918 TEL 029-244-4545

**定 員** 15名

**会 費** 建築士会会員(無料)、一般の方(1,000円) ご参加の方全員にドリンク付

**CPD** 2単位(CPDに登録のある方は申し出下さい)

■申し込み先 茨城県建築士会 事務局

TEL 029-305-0329

FAX 029-305-0330 E-mail [kyy05413@nifty.com](mailto:kyy05413@nifty.com)

申し込み締切り・キャンセルは 2024年9月6日(金)まで

**2024年9月11日18:30~ラブアーク『改正相続法・空き家問題編 講習会』に参加します。**

( ) 支部 氏 名 \_\_\_\_\_

CPD登録(有・無) 当日連絡先 \_\_\_\_\_

\*\*\*\*\*

2024年9月 わくわくセミナーのお知らせ



(一社)茨城県建築士会 女性委員会  
女性委員長 大谷 美由紀  
担当 平山 香菜子

## 『AIにパースを描いてもらおう』 ～生成AIの可能性について～

AIにお願いして建築パース（イメージ図）を作成してもらうことが可能な時代になりました。ただ、どのようにお願いすれば良いのか？生成AIの可能性を一緒に学びませんか。実際にご自分で生成AIを使ってみることもできます。  
会場参加、オンライン参加 選択可能。

日時： 2024年9月25日(水)  
19:00 ～ 20:30

講師： 大西 崇之 氏 一級建築士/インテリアプランナー  
大西崇之建築設計事務所 主宰  
大阪工業技術専門学校教員



会場： 実穀ふれあいセンター（阿見町上長3-28）  
または、PC・タブレット・スマホ等の通信環境がある場所  
後日、お申込みのメールアドレスにミーティングIDをお送り致します。

※事前に各自「ZOOM Workplace」のインストールを済ませておいて下さい。  
※生成AIにもチャレンジしてみましょう。方法等は当日ご案内します。

会費： 無 料 （※今回は会員のみとさせていただきます。）

※ 参加申込みは、下記へFAX又はメールにて、9月18日(水)までをお願いします。

※ 申込先 (一社)茨城県建築士会事務局 (TEL: 029-305-0329)

FAX: 029-305-0330

E-mail: [kyy05413@nifty.com](mailto:kyy05413@nifty.com)

---

9月25日(水)の わくわくセミナー に 参加 します

支部名 \_\_\_\_\_ お名前 \_\_\_\_\_

当日は、会場参加 ・ オンライン参加 を希望します。（どちらかに○をお願いします。）

ミーティングIDの送付先(メールアドレス) \_\_\_\_\_

当日の連絡先(携帯番号等) \_\_\_\_\_

準備の都合上、キャンセルされる方は事前にご連絡をお願いします。

## 建設業法第26条に基づく

# 監理技術者講習

建築士会  
CPD認定  
プログラム

国土交通省 登録講習機関 登録番号第12号(登録日平成27年6月22日) 公益社団法人 日本建築士会連合会 主催

講習開催日程・講義内容(DVD講習)・時間割 ★ 令和6年11月12日(火曜) 9:00~17:00

◆定員:12名(先着順) ●受付 9:00 開始 ●講習+試験 9:25 ~ 17:00 まで

開催日		講習会場
令和6年11月12日	木曜日	先勝 茨城県開発公社ビル 5階 小会議室
9:00~	受付 開始	
9:15~	説明開始	
9:25~	講習開始 1章 建設業界の現状 2章 監理技術者制度と責務 3章 契約制度 4章 施工計画と施工管理	
	お昼休憩	
~17:00	5章 品質管理(Q) 6章 安全衛生管理 7章 環境管理(E) 8章 生産性向上、最新技術・材料の動向 9章 建築設備工事	
	試験・修了履歴ラベルの交付	

### 講習会場

茨城県開発公社ビル 5階 小会議室 所在地:水戸市笠原町 978-25

### ネット 又は 郵送申込み

お申込みは、日本建築士会連合会ホームページをご参照ください。

<http://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/news/2015-07-28-2.html>

令和3年の法改正により令和元年5月18日受講者は ⇒ 令和6年12月31日までに受講すれば良いこととなりました!!

### 監理技術者講習とは

建設業法第26条第2項の規定により、元請負の特定建設業者が該当工事を施工

するために締結した下請負契約の請負金額総額が4,500万円以上(建築一式工事の場合は7,000万円以上)の工事には監理技術者を専任で配置することが義務付けられています。そして監理技術者として建設工事に携わる方は監理技術者講習を受講しなければなりません。日本建築士会連合会では、国土交通省から同講習の登録講習機関として登録を受け監理技術者講習を実施します。

令和3年1月1日に改正施行した建設業法施行規則「監理技術者講習の有効期間の変更」にも対応しており、本会の監理技術者講習は法定講習であると同時に、建築士会 CPD 認定研修でもあります。

設計者の方々も建築施工の知識を得るために、この機会にぜひ、積極的なご受講をお願いします。

設計者側として知っておくべき、施工者・建築工事従事者側で現場の学習をすることで実務に役立ってます。また杭問題などの時事問題や最新技術や材料を学べて、しかも、**CPD 単位が6単位**つきます。

**対象者** 全ての分野の監理技術者または、建築施工の学習を目的とする方全て

### 建築士会の監理技術者講習の特色

**特色1** 建築工事に特化した講義内容と充実したテキスト

他の登録講習機関の同講習は建築、土木ほか一体の講義内容ですが、本会では「建築工事に特化した講義内容」と現役ゼネコン第一人者、学識経験者の執筆による実務に役立つテキストを使用します。

したがって特に「建築工事の分野で活躍されている監理技術者」にとりましては充実した講習となります。

★**安心してください。土木系の監理技術者が受講された場合でも、監理技術者講習修了履歴ラベルが交付されます。**

**特色2** 公共工事入札等での加点\*となる建築士会 CPD 単位が取得できます！

本会の講習修了者は CPD 単位6単位が取得できます。

2022年4月調べ、45道府県、47市、2町、内閣府、国土交通省、他団体の工事入札、入札参加資格審査等において建築士会の CPD 実績証明書\*が加点等に活用されています。

**特色3** さらにWEBでもCPD単位が追加取得できます！

本会の講習修了者は上記のCPD6単位の他、受講者専用マイページにログインし、WEB上でCPD問題に解答・正答することでさらに建築士会のCPD単位が年間最大18単位取得できます。

\*建築士会のCPD制度への参加が必要です。また、CPD実績に対する加点評価の扱いは行政機関により違いがあります。

## 1 WEBからの申し込み方法

webアドレス➡➡➡ <http://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/news/2015-07-28-2.html>

本会のHPのお申し込み画面から、必要事項の入力を手順に従ってお申し込みください。

## 2 郵送・窓口でのお申し込み方法

専用の「申込書」に必要事項を記入し、金融機関への受講手数料の払込受付証明書を貼付し、連合会へ郵送・ご持参により提出してください。申込書はHPからダウンロードもできます。

## 3 受講票の送付

受講手数料のご入金を確認次第、受講票をメール送信または郵送いたします。

講習当日にお持ちください。

## 4 受講手数料(テキスト代、講習修了履歴ラベル代、消費税込)

WEB申込みの場合 1名 9,500円 ② 郵送・窓口申込みの場合 1名 10,000円

## 5 受講手数料のお支払方法

① WEB申込みの場合 1名 9,500円

下記の口座へのお振込み、クレジットカード決済、コンビニエンスストア、ペイジーでのお支払いのいずれかがご利用できます。詳細はHPをご参照ください。

\*申込み手続き日から10日以内にお支払いください。期日を過ぎた場合は、改めて申込み手続きが必要になります。

② 郵送・窓口申込みの場合

下記の口座へお振込み願います。\*クレジットカード決済等のご利用できません。

## 6 受講手数料お振込先

金融機関名 三井住友銀行 三田通(ミタドオリ)支店 口座番号 普通 8402837  
口座名義 公益社団法人 日本建築士会連合会 シヤ)ニホンケンチクシカイレンゴウカイ

## 身分証明書の携行のお願い

講習当日、受講者ご本人の確認のため、顔写真の入った下記の身分証明書等いずれか1点をお持ち下さい。

お忘れになられた場合は、講習当日に講習修了履歴ラベルの交付は出来ませんのでご注意願います。

### 【携行いただく身分証明書】

監理技術者資格者証、一級建築士携帯型免許証明書、施工管理技士資格者証等、自動車等運転免許証、パスポート、その他公的機関の発行する顔写真入りの身分証明書いずれか1点

## 講習修了履歴ラベルの交付

全ての講義と試験の終了後に交付いたします。

ただし、申込期限を過ぎて申込・受講された方には、講習修了2週間後にお送りいたします。

また、当日、遅刻・早退・途中退席のあった方へは交付できませんので予めご了承願います。

## 全国の監理技術者講習会開催情報

日本建築士会連合会のホームページで、全国の建築士会の監理技術者講習の開催情報を掲載しています。開催情報は、随時、追加・更新をしています。

お申し込み・お問い合わせ先

公益社団法人 日本建築士会連合会 監理技術者講習本部

〒105-0014 東京都港区芝 5-26-20 TEL:03-3456-2061

E-mail [kanri@kenchikushikai.or.jp](mailto:kanri@kenchikushikai.or.jp)

ホームページ [//kenchikushikai.or.jp](http://kenchikushikai.or.jp)



### 【監理技術者講習に係る個人情報の取扱いについて】

受講申し込み者、講習修了履歴ラベルの個人データは個人情報の保護に関する法律及び関係法令等を遵守し、個人情報の保護に努めます。

各位

(一社)茨城県建築士会  
会長 柴 和 伸

## 会員増強お声掛け運動について(ご連絡)

早速ではございますが、建築士会の会員増強につきましては、令和5年度から会員増強特別年間と定め、各支部並びに会員委員会、その他の委員会の皆様にも建設的なお声かけ運動を展開していただいております。

しかしながら、なかなか会員増加とならない現状がございます。

つきましては、少しでも建築士の入会が増えるように知恵とアイデアを出して頂きアクションを起こして頂きたく各委員会の皆様へご連絡でございます。

現状といたしましては60歳以上の会員が51%となりまして、逆に60歳未満の若い会員が49%という状況となりました。

ぜひ建築士の所員・社員や、知人・友人・お取引先様など、一人以上複数名の方達にお声掛けをしていただきますと誠に幸いです。

もし建築士のお知り合いがない場合は、建築士を目指している方には準会員としてご入会を頂けます。また、お知り合いの企業様には賛助会員を勧めて頂きますと大変嬉しい限りでございます。

以上。取り急ぎ、会員増強お声掛け運動についてのご連絡まで。



(事務所協会様の新入会員です。)

ぜひ、お声掛けして頂いて  
士会にご入会を賜りますようお願い致します。

New member introduction

新会員紹介 2023.August



正会員

タクミ建築設計事務所  
三村 好史  
〒315-0052  
かすみがうら市ト桶吉1868-8  
tel.0299-59-1136



正会員

大恵建設設計事務所  
藤井 充宏  
〒311-3107  
茨城町小鶴1196  
tel.029-292-3108

会員



正会員

株式会社 アメニティ・ジャパン  
一級建築士事務所  
川上 英則  
〒310-0804 水戸市白梅1丁目7番11号  
tel.029-297-8885



賛助会員

株式会社 吉浦  
井上 誓  
〒814-0005 福岡市早良区祖原16番16号  
マイカ西新202号  
tel.092-832-3237



正会員

株式会社 インフィニート 一級建築士事務所  
井坂 公一  
〒300-0034  
土浦市港町1-7-5 櫻井ビルII 7A号室  
tel.029-897-3915



賛助会員

日成ビルド工業株式会社 水戸支店  
所澤 和俊  
〒310-0852  
水戸市笠原町600-38 NS笠原第2 2-D号室  
tel.029-305-3390



正会員

株式会社 S-Labo  
瀬尾 知広  
〒312-0063  
ひたちなか市田彦883番地14  
tel.029-219-8205



賛助会員

タニコー株式会社 水戸営業所  
下重 達矢  
〒310-0844  
水戸市住吉町125-1 双葉ビル  
tel.029-248-3038

会員

New member introduction

新会員紹介 2023.January



正会員

アトリエ03建築設計事務所  
岡野 貴之  
〒305-0023  
つくば市上ノ室526番地  
tel.029-879-7077



賛助会員

積水テクノ成型株式会社  
有山 裕介  
〒105-8566  
東京都港区虎ノ門2-10-4  
tel.03-5526-2750



正会員

サウンドホーム株式会社  
佐藤 賢二  
〒311-3121  
茨城町谷田部1003-1  
tel.029-303-8135



賛助会員

株式会社 エフワンエス  
富永 健太  
〒362-0811  
埼玉県北足立郡伊奈町西小針6-35  
tel.048-729-2727



正会員

一級建築士 伊沢総合建築研究所  
伊沢 勝義  
〒302-0023  
取手市白山4-2-12 白山ハイツ2階  
tel.0297-74-5775



賛助会員

阿部興産株式会社  
阿部 元二  
〒302-0031  
茨城県取手市新取手3-5-15  
tel.0297-70-2671

New member introduction

## 新会員紹介 2024.January



**正会員**

マチダ設計工房  
町田 豊  
〒300-1232  
牛久市上柏田3丁目50-5番地  
tel.029-873-9229



**賛助会員 建設業**

日綜産業株式会社 茨城営業所  
石井 勝也  
〒319-0206  
笠間市安居3133-1  
tel.0299-45-0331



**正会員**

イガラシ綜業株式会社  
五十嵐 則夫  
〒317-0073  
日立市幸町2丁目8番6号  
tel.0294-85-8100



**賛助会員 建設業**

株式会社 小池住建  
大池 大允  
〒313-0353  
常陸太田市上高倉町549  
tel.0294-87-0116

会員



**正会員**

周作工業株式会社 二級建築士事務所  
根本 周作  
〒310-0913  
水戸市見和町2131-1288  
tel.029-239-3409

会員



**賛助会員 再生可能エネルギー事業**

株式会社 HT  
木本 信太郎  
〒310-0851  
水戸市千波町127-2  
tel.029-241-9100



**正会員**

大川建設一級建築士事務所  
大川 拓也  
〒311-1517  
鉾田市鉾田655-4  
tel.080-1148-0773

随時、新会員を募集しております。  
皆さまよろしくお願いたします。

## New member introduction

### 新会員紹介 2024.August



正会員

株式会社 開発計画研究所  
武藤 秀樹  
〒310-0804  
水戸市白梅4-1-25すざくビル  
tel.029-232-0158



正会員

株式会社 日立プロパティアンドサービス  
茨城支社 一級建築士事務所  
大串 武  
〒317-0073 日立市幸町1丁目20番2号  
tel.0294-32-5861



正会員

ABCプランニング株式会社  
横田 之宏  
〒306-0433 猿島郡境町1597番地  
河岸の駅さかい内オープンノベーションラボ209  
tel.090-3905-7489



正会員

coba設計  
小林 亮介  
〒310-0851  
水戸市千波町1286-8  
tel.090-4837-8727

随時、新会員を募集しております。皆さまよろしくお願いたします。

## Editors Voice

### 編集後記 2024.August

**今** 年は、創立40周年を迎え記念式典が盛大に行われ、そして今年度から、新体制となり、いろいろな節目の年になっています。

委員会においても、新しい顔ぶれの方を交えて、引き続き山田委員長を中心とした委員会となり、微力ながら盛り上げて行きたいと思えます。その中で、さまざまな活動されている事業等の内容は、より見やすくをモットーに、新しい意見を聞きながら校正を行い提供出来るようにして行きたいと考えています。また、各委員会の事業との連携を図り、ホームページ等には、リアルタイムで活動状況を会員の皆様にPR出来る様、広報活動をして行きたいと思っています。

今後共、引き続きよろしくお願いたします。(和田)

**引** き続き、広報委員長を仰せつかった山田です。前年度同様、なるべく他委員会の事業にも顔を出し、取材できるよう努めたいと考えています。あらためて和田常務を迎え、委員には新しいメンバーも加わって頂きました。先輩方の意見とご指導を仰ぎながら、風通しの良い広報委員会を目指し、より良い協会となるように尽力したいと思えます。また、各々の委員会活動に関しては、その活動(事業)報告として原稿をお願することも今まで通りあると思えます。併せて会報誌の発行において、貴社の広告をお願いをすることもあ

りますので、ぜひともご理解頂き、ご協力をお願いいたします。(山田)

**新** 年度になって新しい体制での広報委員会が始まりました。

考えてみるともう10年近く広報委員として活動しておりますが、まだまだ若手と言われる事が多いです。

校了前の誌面のチェックは大変ですが、協会内の様々な情報に触れる事ができずし、各種会合の写真撮影では色々な方と繋がりもできます。やりがいのある委員会だと思いますので、ご興味ある方は是非一緒に活動しましょう!

今年度も引き続き副委員長として頑張ります。(茂垣)

申請・検査予約は

# NICE

WEB申請 システム

スマホやタブレットでも  
利用可能!

詳しくはこちら



## 「適正、迅速で丁寧な審査」をモットーに、常にお客様から選ばれるセンターを目指します。

建築確認・検査をはじめ、BELS評価等省エネに係る様々な業務などを行っております。

事前の相談にも対応しております。是非お声がけください。



一般財団法人

## さいたま住宅検査センター

お問合せは 048-621-5119 (営業部) まで

令和5年度 新入会員の一覧【正会員 and 賛助会員】

【正会員 26名】

	支部	氏名	勤務先	紹介者	紹介者役職	再入会
1	石岡	島田 由彦	(株)島田建設	小林 敏一		
2	石岡	中山 昇一	(株)幡谷建築工房	磯部 公一	支部会計	
3	鹿島	日暮 善夫	大和ハウジング(株)	---		
4	久慈	五来 光伸	大子町役場	大森 勝夫	大子町議員	再入会-1
5	県央	岡野 武仁	東鉄工業(株)	JR支部より転入		
6	県央	小池 大允	(株)小池住建	大山 早嗣	情報委員長	再入会-2
7	県央	山本 聖子	水戸市役所	青柳みゆき	支部事務局	R6.4月～
8	県庁	鈴木 秀男	(株)安心確認検査機構	山田 陽一	支部長	再入会-3
9	県庁	鈴木 真実子	茨城県建築センター	小沼 紀男	監事	
10	県庁	林 尚司	茨城県建築センター	小沼 紀男	監事	
11	古河さしま	春田 啓希	春田設計	長塚 威	支部長	再入会-4
12	筑西	古谷野 健一	ハコ建築工房	百目鬼 正崇	元支部青年部長	
13	筑波	飯島 嵩	(株)若柳建築事務所	若柳 綾子		
14	筑波	井澤 裕美	(株)建築設計室匠工房	相澤 晴夫	理事	
15	筑波	岩崎 駿介	岩崎建築設計事務所	松田 祐光	まちづくり副委員長	
16	筑波	高島 裕稀	(株)須藤設計(つくば設計室)	---		
17	筑波	高橋 宏祐	高橋建築設計事務所	元会員 高橋 孝		
18	筑波	武田 充	and HAND建築設計事務所	飯島 洋省	支部長	
19	筑波	松尾 悠昂	(株)エム・スタイル	茂垣 直樹	情報委員	
20	土浦	飯田 瑞穂	(株)エダカワ	枝川 良昌	元支部青年部長	
21	土浦	石橋 柊二	(株)増山栄建築設計事務所	菅澤 達行	青年副委員長	
22	土浦	大塚 美沙	(株)増山栄建築設計事務所	菅澤 達行	青年副委員長	
23	土浦	高橋 斎	(株)須藤設計	---		再入会-5
24	ひたちなか	井上 美智子	(株)井上工務店	川又 晴彦	副会長	
25	ひたちなか	齋藤 勉	ムクリノ建築デザイン事務所	---		
26	JR水戸	藤本 寿史	東日本旅客鉄道(株)	落合 正貴		

【賛助会員 10社】

No.	会社名	氏名	紹介者	紹介者役職	再入会
1	(株)カナメ	小池 孝之	福田 明良	元支部事務局	
2	(株)清水建設	清水 碩人	清水 洋一	会員委員会	
3	(一社)損害鑑定支援協会	前野 光昭	高槻 一雄 清水 洋一	副会長 会員委員会	
4	常磐地下工業(株)	伊藤 康博	坪和 昭男	支部事務局	再入会-6
5	茨城県解体工事業協同組合	高野 竜也	柴 和伸	会長	
6	能美防災(株)茨城支社	泉谷 隆治	ミナト防災 若林	賛助会幹事	
7	富山建材(株)	富山 洋子	-	元夫・父が会員	再入会-7
8	(株)エイアイシー	安東 正治	助川 義浩	本部事務局	
9	公立学校共済組合 水戸宿泊所	栗野 一裕	助川 義浩	本部事務局	再入会-8
10	ホシザキ北関東(株)茨城支店	今野 浩治	協会賛助会員	事務所協会	R6.4月～

## 令和6年度 新入会員の一覧【正会員 and 賛助会員】

### 【正会員23名】

No	支部名	氏名	勤務先	紹介者	紹介者の役職	備考
1	県央	大内あいか	(株)柴建築設計事務所	柴 和伸	会長	
2	県央	田代 綾乃	(株)柴建築設計事務所	柴 和伸	会長	
3	県央	根本駿太郎	(株)根本建築設計事務所	根本洋一郎	総務委員	
4	県央	田谷 和大	(株)根本建築設計事務所	根本洋一郎	総務委員	
5	県央	三上 紀子	笠間市役所 企画政策課	藤原由貴子		
6	県央	山本 聖子	水戸市役所	青柳みゆき	支部事務局	
7	ひたちなか	渡邊 勝巳	那珂市議会	横須賀 孝	総務副委員長	
8	結城	飯島 健介	結城市役所	佐山 敦勇		
9	筑西	小島 時夫	自営	中山 和朗	常務理事	再入会
10	筑西	清水 宏将	(有)シミズコーポレーション	中山 和朗	常務理事	
11	筑西	水越 義貴	(株)感動ハウス	中山 和朗	常務理事	
12	坂東	木村 良行	(株)インテグラル	柳澤 泰男		
13	桜川	海老澤 望	(有)AKH建築設計室 桜川分室	飯島 洋省	支部長	
14	北相馬	齋藤 寿樹	(株)TDF	宮崎 清	支部長	
15	北相馬	松添 明彦	筑南総合建設協同組合	宮崎 清	支部長	
16	筑波	上園 勝義	(株)根本英建築設計事務所	根本 裕子		
17	筑波	野澤 俊夫	(株)アルテック	若柳 綾子		
18	筑波	谷田部 勝	浅野物産(株)	塚本 一也		
19	土浦	坏 峻太	(株)増山栄建築設計事務所	菅澤 達行	元青年副委員長	
20	土浦	岡田 一吹	(株)ネロ・デザイン	豊崎 晋也	理事	
21	土浦	重田 淳	(株)増山栄建築設計事務所	再入会		再入会
22	土浦	三上 仁志	(有)けっそく設計	結束 芳彦		
23	竜ヶ崎	齋藤 瞭汰	龍ヶ崎市役所	齋藤 修一		

### 【賛助会員1社】

No	企業名	氏名	紹介者	紹介者の役職	備考
1	ホシザキ北関東(株) 茨城支店		協会の賛助会員		

9

10